京城日報

京城太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社 電話長六千九番 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

最近に於ける歐洲の財況（上）

工學博士 團琢磨

三井合名會社理事長工學博士團琢磨氏は過般歐米の財界を視察して歸朝したが、戰後に於ける歐米經濟界の現狀に就て語る所左の如し

歐洲の經濟界の現狀を如何にして救濟すべきか、歐米は今如何なる狀態にあるか、將たいかやうに現在の狀態を推移して行くべきであるか、之れが問題の凡てゞある。

抑も大戰當時に在りては各國を擧げて戰爭に没頭せしめられ、戰爭は如何にしても勝たねばならなかつた。そして之れが爲めにはいかなる犠牲をも拂はなければならぬ。凡ての生産は擧げて戰爭に捧げられ、あらゆる餘裕は擧げて戰爭に投ぜられた。斯くにして米國百萬の軍隊のために戰爭は濟んだが、其の戰禍の悲慘なることも亦驚くべきもので、一家全滅の不幸を見たものも可なり多い。此慘憺たる戰禍の内に在つて彼等がせめてもの樂しみとしたところは、戰爭が濟んだならば大に樂をしやう。戰ひが終つたならば一服休まうと云ふ考へであつた。戰が濟んで見ると仲々樂をするどころではない。問題は行き詰つて種々な難問題が起つて來た。其の難問題のうちで最も痛切なものは即ちパンの問題である。生きんが爲めの問題である。そして之れが歐米を通して非常に大きな問題となつてゐる。

戰前大輸出國を誇つて居た英國も戰後忽ちにして輸入國となり、今日では人々は戰爭から歸つて扨之から樂をしやうと思へば、いかに機械があつても物が賣れない。注文がないと云ふ有様で現に二百萬からの人々が職を失つて苦しんで居る。然らば獨逸はどうであらうかと云ふと之れもパンが足りない、由來獨逸は戰前でも食糧不足で約三割位は外國の輸入を仰いで居たのであるが、今日では其不足を買はんにも金がない。米國はどうかと云ふと大戰の歐洲から金を奪ひ戰時を通じて殆ど世界の金貨が茲に集まつたと云ふ有様であるから、金には困らぬとしても、其工業は萎靡し農業は振はない。困り方は違ふにしても困難は同一である。斯くて勝つた側も負けた側も同様な苦しみに悩んで居るので、結局此の難局を打開せねば雙方共倒れの外は無いといふ事になる。貨幣信用の如きも獨逸の馬克の如きは一磅千馬克の時もあり千三百馬克の時もあつて、其の振幅は三四百馬克にも達して居るため、貿易をしやうとしても貨幣の信用のない爲め、到底商賣が出來ない狀態にある。

現在歐洲諸國の間には相反する二つの經濟的潮流がある。即ち其一は總てを國際的に解決しやうと云ふ思想と、他は各國の間に障壁を作つて問題を國家的に極めて行かうとする考へである。戰後の大事業として國際聯盟によつてあらゆる問題を世界的にやつて行くことは結構であるが、併し實際問題たるパンの問題になると聯盟が之れを持つて來て呉れる譯には行かぬから、勢ひ此問題は各自國家の力で解決しなければならぬ、更に範圍の廣い問題になると一國の力だけでは到底如何ともすることが出來ない、貿易の事など自分の國だけが縦しどんなに節約しても、關係が國内だけで濟まぬから、かう云ふ問題は國際的に解決して行かなければならない。かやうな考へは歐洲諸國で殆ど一致して居るものである。併し茲に困難なのは各國の國情がそれ〴〵に相違があるため、理想的の國際聯盟なるものが果して成し遂げ得らるゝものかどうか、總てを國際的にしやうと云ふ希望はあつても實際の方法に於て行き詰つて了ふ悩みがある。兎に角國際的活動はかくの如くであるが、他方國民的國家的の努力に至つては甚だ見るべきものがあつて英國々民の經濟的努力の如き他の範とするに足ると思ふ。米國の如きは英國ほどには至つて居ないが、それでも生活上の節約に至つては殆ど徹底的に行はれて居る。大戰の歐米に於いては生活を簡單にし、衣食住を節約し、同心協力國家の經濟力を恢復せんとして居る。

對支不干渉主義

【ジャパン、クロニクル】二箇月前の爭鬪で奉天派と張作霖を除いて了つた。[illegible]張作霖や孫逸仙を排斥して『之れ支那統一の爲めに止むを得ざる干渉である』と號して居るのは不可解である。吾人は支那が統一の第一歩を踏み出したのを喜ぶと共に、列國が絶對不干渉の主義を嚴守せん事を希望する。

外調廢止の好機

【報知】外調は寺内内閣が時局の擴大に籍口して政權維持の政略的手段として案出したもので、老獪な原内閣は政黨内閣を組織しながら依然として此の變態的機關を存續した。曾て英國でも此の種の機關が組織されたが、戰爭終局と同時に廢止した。現内閣は超然内閣であり且加藤首相は華府會議で外調が却て我外交政策に累したことを體驗した。外調は實際何物をも國家に貢献する所はないのである。否反對に政府の行動を牽肘して日本の失敗を一層大ならしめたのである。所謂百害あつて一利なしとは外調のことである。

言論界

露國と資本主義

【ジャパンタイムス】露國と云へば直に流血の慘事を思ひ浮ばせる[illegible]

緊縮は當然の策

【時事】新内閣が來年度豫算編成に緊縮方針を取り經費の節約を圖ることは素より當然のことで、此點に關しては固より異議なき所なれど、其手段方法は大に考へねばならぬ。第一に考慮すべきは廢止縮小と行政整理との二要目である。然るに世間に傳へらるゝ如き三四千萬圓程度の陸軍縮小と小規模の行政整理とでお茶を濁さんとするは國民の輿望に反するのみならず經常收入及剰餘金繰入額の減少を來し歳入不足を補塡することさへ困難で、義務教育費國庫負擔額增加などは全く望みもない事になるであらう。

レーニンの健康に關する二箇の報道（下）

平山宣月

露西亜の現内閣に於て依然としてサーベルを鳴らして居るのはトロツキである。彼は陸軍大臣である關係から軍隊の鬪志を刺戟し、國民をして犠牲を甘んぜしむる爲めに、過激な演説をなし、必要があれば、恐怖政策に訴ふることも決して辭せぬのである。之に反してレーニンは專ら平和主義を標榜し政府を説いて居るが、若しこのやうなことになれば、彼の態度と演説と又從つて變化し、以前の熱と光とを恢復するに相違ない。

目下レーニンの最も頭腦を惱まして居る問題は、平和主義の採用と共に起つて來た黨内の人物關係である。昨年は黨内から曖昧な異分子を淘汰したのであるが、今度は黨内の老朽者を整理しなければならぬ。此の内には多年苦樂を共にした友人も少くないので、レーニンとしては最も苦しいことであり、從つて尤も危險な仕事である。要之レーニンの容態に關する報道は、非常な興味を以て聽かねばなるまい。

ベルリナ、ターゲブラットの記事

ベルリナ、ターゲブラットの記事は極めて簡單であつて、ゼノア會議に赴く途中、伯林に立寄つた外相チチェリンの話の一節である。

『レーニン』は病氣ぢやない。過勞であるといふに過ぎない。彼は少し前から不眠症にかゝつて居るが、何等の疾病の兆候はない。莫斯科に醫學の大家を呼んだのは、閣員の多くが緊張した仕事を續けて來た結果、皆醫師に診て貰らつて置く方が宜いといふことになつた爲めで、レーニン丈の爲めではない。

以上の中、一は莫斯科で書いて過激派政府の檢閲を經たものであり、一は過激派政府の外相の話であるから、二つともレーニンに不利なことの云へぬ人々の報道である。夫にも係らず前者は或程度までの疲勞を認め、後者は莫斯科内閣員の神經衰弱を自白して居る。而して獨逸からクレンペレル博士の往つたことも事實であるから、レーニンの健康が以前のやうでないこと丈は事實らしい。唯だ其程度は依然として問題である。

別天地

東京より 目黒行人

◎邦樂教育調査會の名を以て今回文部大臣へ下の決議が具申された――一、邦樂教育の發達を圖るには完備せる樂譜によりて教授するを緊要なりと認む。樂譜の様式は暫らく洋樂五線式によるを可とす。二、樂譜は先づ謡曲筝曲及長唄につき政府に於て之を作成刊行し範を示すを以て機宜に適せるものと認む

◎右決議と同時に建議も文部大臣の手許へ提出された。其の要旨は、其由來極めて遠くして國民精神涵養の一大淵源たる邦樂の衰頽へゆくのは洵に惜むべきことで其の原因は一般國民が之を好まざるが爲ではなく政府が音樂の指導奬勵を主として洋樂に注いだこと、又教授法が依然たる舊風のもので科學的な現代的なものでなかつたこと――完全な樂譜によらなかつたことが大なる原因であるといふのである

◎併し、音樂や音樂教授法に關して全く門外漢たる吾人より之を見れば、邦樂の一般に衰へゆくことに關しては別に頭且つ大なる原因がある。何事に關してもさうであるが邦樂に關しても亦此頭大原因を見逃してはならぬ。それは即ち生活樣式の變化と云ふことである。生活樣式の變化はつまり社會組織經濟組織の變化から來て居る。そして生活樣式の變化が、人々の心理氣分趣味情操娯樂等に變化を與ふることは今更喋々するまでもあるまい

◎東京の寄席を見ても判るが、義太夫專門席は今日は僅に指を折るばかりしかなくなつた。落語席色物席も段々客足が減りつゝある。色取りの爲めに長唄や清元、常磐津の類がまぜられるが其の巧拙の判る聽客は極く少數である。大多數は、それが長唄であるか清元であるかすら判らない。出演者たる若い女の顔を見て居る。號外として鴨緑江節でも唄つたり怪しげな踊りでもやると無性に喜ぶのである

◎義太夫清元長唄常磐津の類は自ら多少の心得が無ければ唯聽いても面白いものではない。少くも文句位は多少知つてゐなければ面白味はない。ところが其下地のある者下地を作る餘裕のある者は漸々減じつゝある、今日でも斯るお稽古をして居る者が所謂職人衆のうちにはあるが職工のうちには皆無であらう。第一に斯る時と金とが無い。第二に彼等の職業は高い調子や一分間に何百何千回と回轉する機械の間に働いて居る。彼等の心のリズム（律動）が斯る悠長な趣味には向かない。デ電氣ブランで酔つて豫備智識のいらない金と時との少量ですむ活動へでも行くのである。

母之友七月特別號

本日出來

子供の職業の選擇に對する親の態度…中村春二
幼時の教育法一つで子供を適當な職業に就かせ得るといふ中村氏のお説で自由と放任とを混同した人への警告

新しい歐米の玩具と其の教育的價値…岸邊福雄
玩具が子供に及ぼす影響と、最近の歐米玩具を寫眞入で説明した興味ある話

一度も不平をこぼさない私の母…山内繁雄
獨立生活の自信を得た嬢様…一記者
學資の足らぬ方の便宜な二機關
家庭の手傳ひする便利な機關
大阪府の園舍なき幼稚園

特別附録 實物大型紙

子供を悩ます腸寄生虫…吉田博士
子供の先天性股關節脱臼…前田博士
子供の近眼や傳染病の豫防…高岡博士
脚氣で死産し九死に一生を…

子守、里子に成功と失敗
▲良い子守を得て一家が光明へ…櫻子
▲子守を上手に使つて…伸子
▲里子に出して失敗して…文子
▲早く戻した爲に好結果を得て…從子
▲終生返らぬ悔を抱いて…君子

母として物質上の悩み
▲物質上恵まれぬ我子に…梅子
▲二人の子の將來を案じては…三枝子

趣味と實益の養禽
父と共にシャトルシカゴ迄
水泳時の注意と溺れた時の手當…小森
母の心得べき汚點抜法
夏の子供服の生地と洗濯法
子供靴の選び方と注意
趣味と實益
つばめ…土川五郎

長篇小説 明暗 菊池寛
新連載 小公子…佐々木茂索
童話 虫のたつ平和…大倉桃郎
小説 小枝子さんのお話…千葉春村
短篇小説 燒豚裁判…川田文夫

本號特價金五十錢 送料二錢
東京牛込加賀町 婦女界社 振替東京二〇一八三

朝鮮中等學校入學準備 補習算術 定價八十錢 送料六錢
朝鮮語獨習 警察用語 定價一圓 送料六錢
文官普通試驗 巡査 試驗問題集 定價一圓五十錢
高等女學校商業學校入學試驗問題答案集
朝鮮奇談と傳説 定價九十錢 送料六錢
京城本町二丁目 日韓書房 ウツボヤ書店

料理の友

七月號出來

經濟界の現狀に鑑みて主婦の一考を煩す…添田博士
夏休の兒童と體育法…久留島武彦
性及性教育の問題…高島平三郎
夏の自然と生活の妙味…中村
料理の今昔…石塚
精力增進に就ての食養法
樂しい七夕の小宴
湯上りに乙な晩酌料理
氣の利いたビールのお肴
お盆のお祭りに精進料理の獻立
野趣掬すべき山家料理
避暑地先で便利な罐詰料理
家庭晩餐の御馳走
涼しい冷たい飲物色々
淡泊な夏の洋食向き料理
胃腸病者の爲めの三日の獻立
長篇小説 女の夢 眞山青果

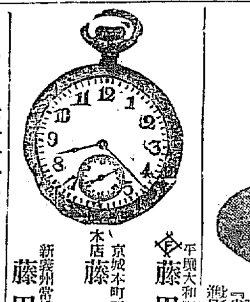
一冊卅五錢 ハガキで御注文次第
東京上大崎 大日本料理研究會

惡筆は一生の大損害

字の下手な位の事は些細な事のやうに思はれるが、一生の成功失敗に及ぼす影響は實に大なるものである。何れの方面に於ても惡筆は全く絶對に排斥されて居る。この惡癖は手の癖であるからこの癖を直すには評判高き特許惡筆矯正器を使用して練習すれば短時日で先生の御手本通りに書けるやうに上達すること不思議のやうである。この見本は東京帝國大學正門前 字建成館（電小石川二〇一〇、二〇二） ハガキで申込次第無代進呈『特許惡筆矯正器』

社會奉仕 五千臺限 定價の半額 金二十九圓也

▲博士、大家の責任證明付▼
紫光線電波治療器 エッキスレーヤー
▲本器の作用
▲奏効保險付
▲絶對責任
▲特價提供
内外商事株式會社電療器部



平壤大和町二三番 藤田時計商會 電話長八三七番 振替京城四〇八〇番
京城本町三丁目 本店 藤田商會 電話三〇一五番 振替京城三六〇七番
新義州常盤町 藤田商會支店

最新刊

哲學概論 伊達保美 三、八〇
藝術より生活へ 林久男 一、九〇
白路 吉田絃二郎 一、九〇
星より星への通路 賀川豊彦 二、二〇
英國神秘詩鈔 日夏耿之介 一、七〇
主婦より 三宅やす子 一、三〇
戰後の新道德思想 佐々木 一、四〇
米國々民性と日米關係の將來 鶴見祐輔 一、二〇
京城 大阪屋號

蓄音器

東洋式修繕イラズ

此蓄音器は最新の發明品にして從來の如くゼンマイを使用せざる故破損の心配なく永く使用出來る
定價八圓八拾錢 送料貳拾四錢
東洋發明社

東洋雨具界の一大革新

滑川式實用雨具新成品發賣
雨 モヂリ 合羽 マント
高級トヨー 東京滑川製に限る
各地取次販賣店募集 御申込次第見本進呈す
創業明治十四年 高級雨具製作發賣元 滑川テント商會
本品は在來の防水品雨着の如く[illegible]
東京市京橋區新榮町四丁目一番地 電話京橋一八二一番 振替東京三七七九

北郊雜記

阿部次郎著

哲人にして論壇の横綱。そして藝術家を兼ねたる著者の如きは又珍しい、晴れては三畝の後圃に鍬をとり、降つては讀書に耽溺する阿部氏がその日、その日の思出をノートし、若くは女子大學、慶應の講義のあいまあいまに探録した詩味豊かな人生觀、藝術觀のこぴこぴである。壓搾はしてあるが、しかし肩のこらぬ氣品高き小品の完成せるものだ、こうして氏の深い人生觀に魅せられつゝ讀過する夏の一日がいかに我々に幸福であるか。

◇第四版◇定價一圓九十錢
◇布製◇送料十五錢

夏期の讀物及中元の贈答物として我國で一番賣行き良きは本書と賀川豊彦氏著「星より星への通路」の二書であります（星より星への通路 定價二圓送料十七錢）

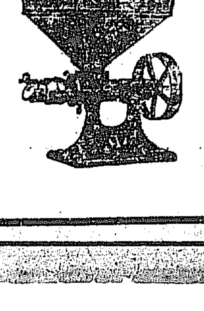
東京市芝區愛宕下町 改造社 振替東京八四〇二四番

海外の米作地にまで

支那及印度へ…南北米へ…南洋諸嶋等…輸出激增しつゝある本機は世界的良機たるを示すものなり

特許實用新案 清水式無砂精米麥機

特長
裝置簡單
取扱至便
精白優越
動力小量



陸海軍 鐵道省 東京府 御用達
製造發賣元 東京市神田區五軒町三番地 合資會社 清水商會
電話下谷 特長三七三四番 一六八〇番 振替口座東京二〇七〇〇番

獨外相の兇變と
歐洲安定の障碍
帝政派陰謀開幕の血祭り

【倫敦二十五日發電】兇變に逢ひたる獨外相ラテナウ氏は近時帝政派陰謀團の內亂開幕の血祭となれりと見做され居り現に共和制に對する反革命的大運動進展中なりとの報道到る處に行はれ居れりラテナウ氏暗殺者も多分將校上りの人々にて組織され居る秘密結社の會員に相違なしと信ぜらる抑もラテナウ氏の政治的地位は彼の勞農露國とのラパロ條約以來可なり薄弱となり來りたるに加へてラ氏が誠心誠意ヴエルサイユ條約の履行に努むべしとの說は甚だしく武斷派の非難を買ひある一說に依ればヴイルト宰相はラ氏の後釜を見出すこと殆ど不可能にて其の辭職は遂に波瀾に富む現內閣の倒壞となるやも知れず少くとも之れにて歐洲の安定期の後れしことは確なりと傳へられつゝあり

獨議會の大混亂
「人殺しを摘み出せ」との騷ぎ

【伯林二十五日發電】二十五日午後國會全部議員は國會に列し總て國民黨領袖ヘルフエリツヒ氏議場に入るや「人殺し」と云ふ怒號起り共產黨員社會黨員は保守派の議席に突進し『人殺しを摘み出せ』と叫び宰相ヴイルト氏が國會議員の騷擾を取り鎭めんと努めしに『この次は貴樣だ』との怒罵を浴びせられたり結局レーベ氏の發議にて議場は整理され氏は『ラテナウ博士暗殺者には一つの殺人陰謀が尻押して居る』と陳べたるが之と同時に共和萬歲との喊聲起りたり

ウ元帥の暗殺と英政府

【倫敦二十三日發電】ウイルソン元帥の暗殺が英國政府の存在を危殆ならしむるとの噂說は無根なり

愛蘭共和軍の威嚇
英軍隊ダブリン撤退要求

【ダブリン二十三日發電】愛蘭共和軍司令官トーリーオツコンノル氏に最後の通牒を送り英軍隊にして七十二時間以內にダブリンより撤退せざれば戰爭行動を執るべしと威嚇したり英軍隊は其の後の形勢に鑑み兵營に呼戾されたり

大統領比島獨立を拒否す

【華盛頓二十四日發電】大統領ハーデング氏は二十四日議院に於て比律賓議會使節團にて獨立を要求すべく來米したる委員に接見したりハ氏は右要求を拒絕し而して余は賦に獨立を希望するも賦の目的は之を可とするの目的を以て十分之を愛護し置かざるべからずと附言せり

在米邦人有權增加
排日問題解決上の便宜

【桑港二十四日發電】秋の總選擧に對する準備調査に依れば北部及び中部加州に於ける邦人の有權者數は年と共に增加し今日にては約千名に達し政界二方の勢力とならんとしつゝあり支那人の前例に見ても我有權者の增加は根本的に排日問題を解決するに至るならん

獨露通商復活か
獨逸代表の齊多行

【伯林二十四日發電】獨逸政府代表ファッシス氏齊多に到着せり右につき聞知したる所に依れば同氏の齊多訪問は多分露獨交渉復活につき露國の經濟狀態を研究するためなるべし右露獨交渉とはラパロ條約に基く其の機能を示して居るものなりと

莫斯科政府承認か
―日露通商復活―
川上公使の急行

【東京電報】西伯利撤兵決定と共に川上波蘭公使は莫斯科に急行する事となりたるが追は日露通商復活莫斯科政府承認等重要意味を有するものなりと觀測さる

聯立內閣組織計畫

【上海二十四日發電】國務院は顏惠慶、唐紹儀、王寵惠、陳炯明、孫洪伊諸氏に北上を促したるが之れ南北聯立內閣組織の爲めなりと

山東委員會開催
―二ケ月を要せん―

山東條約細目協定日支委員會は愈に發表せる如く北京外交部に於て二十六日より開催せるが期間は二箇月を要すべしと

張氏公平の條件ならば
講和に異存なしと述ぶ
東三省公共團體免職令取消運動

【奉天二十五日發電】張作霖氏は文武官吏を集めて務に講和條件に就き協議し北京より來れる王占元、曾紹豫兩氏とも商議を凝らしつゝあるが張作霖氏は公平の講和ならば敢て異存無きも何分直隸派の條件苛酷にして到底應容し得るものにあらずと言ひ武斷派中には憤慨し居るもの多し尚東三省公共團體は張氏の免職令取消運動の爲め近く代表者を北京に派遣すべしと

十二年度海縮困難

【東京電報】海軍縮小に關する諸般以下各局部長等の豫算編成替へ大正十二年度に着手しつゝありしが同年度の施設並に軍縮後の計畫に就きては義に首腦會議に其の承認を求め八八艦隊計畫費中に要する大正十六年迄の繼續費中より約八千萬の剩餘金を捻出するの決案を高橋內閣時加藤海相之れを首相に提示したるが捻出額過少に失する故を以て原案を返送されたるより海軍省に於ては井出次官總て豫算に關しては軍縮實施に依り繼續費節約する多額に上るを以て隨つて豫算案の整理支出額面より剩餘を爲すが如き事は全く不可能に屬し大正十二年度に於ける豫算額は三億九千萬圓見當と見て可なるべく之れ以上の緊縮は頗る困難なるもので難測せらる

新領土行政整理
朝鮮も相當人員淘汰
但し豫算額減少は不可能

【東京電報】中央政府の行政整理に際し各新領土に於て行政整理の實行をなすべきが關東廳樺太廳等は整理の餘地なく整理の餘地あるは臺灣朝鮮等にて朝鮮にては明年度豫算に關し調査を開始したる模樣なるが相當人員を淘汰して經費の節約を計る計畫なるも新に施設を要すべき事業多々あり結局豫算額を減少するは不可能なりと言はれ居れり又臺灣にては昨年二月にかけて既に大體人員の淘汰をなし現在僅員の儘なれば整理の餘地なく唯形式上に於て幾分整理を行ふ事となりと從つて之によりて生ずる經費は明年度豫算面に現るゝならん

宮內官異動
秩父宮家御創立につき

【東京電報】淳宮殿下御附として功勞ありたる左の諸官に對し殿下秩父宮家御創立につき敍勳及任官の御沙汰ありたり

任別當(式部官元の如し)(二等) 式部官兼宮內事務官 山邊知春
命秩父宮附 北白川宮附被仰附 皇子傅育官 伯爵 前田利男
任宮內事務官(四等) 命秩父宮附 皇子傅育官(四等) 渡邊八郎
秩父宮御用係被仰附(六等)
敍勳三等授旭日中綬章 御附武官步兵大佐 厚東篤太郎
敍勳五等授雙光旭日章 王子傅育官 松平乘統
敍勳八等授白色桐葉章 宮內省屬 奧田鐘之助

加藤首相參拜

【東京電報】加藤首相は伏見桃山御陵及伊勢大廟へ參拜の爲め二十五日午後五時東京驛を出發せり

結局野黨大合同か
代議士 濱田國松氏談

北行中朝釜山に上陸せる國民黨所屬代議士濱田國松氏を鳴戶旅館に訪ふ氏は左の如く語る(釜山支局)

政友會が口に憲政の常道を高唱しながら或は元老松方侯に膝を屈し或は清浦子の鼻息を窺ふが如きはそもそも何野黨の信望を失する所以で之れが爲め却て政友會の瓦解を喚起した結果となつたのであり、加藤新首相は非常に冷靜で政事的戰術に長けた人である

今度內閣組織の前日迄黙々として考慮中の一天張りで押し通したのは寧ろ此の機微を洞察して無暗の戰術を應用した觀がある、併し政友會の白紙主義が何時迄信れるかは疑問で前內閣に對する態度で明年の議會で政權取戾しの爲に出づるかも知れぬ、併し長引いても明後年の總選擧迄が疑問で新內閣の前途も想像が出來る譯だ、只今回の內閣更迭で最も注目すべきは貴族院の政黨化で之れは日本の憲政史上特筆すべき現象である、從つて今後の政界に消出すべき波瀾は貴衆兩院の大接觸で之か又

野黨の大合同

となりはしまいか憲政會の如きも故一二ヶ月間は憲政擁護論を提げて大遊說を試むるであらうが他の野黨は袖手傍觀の態で大した氣勢も揚らず愛く疲勞の結果は結局合同に傾き來るべく今度の議會迄には政界に大變動が起つて來るだらうと思ふ革新俱樂部の愛會を九月に延ばしたのも少しは其邊の消息を味つた爲めでもあらう政友會もそうなると大に陣容を立て直す必要が起つて來るが高橋總裁ではどうする事も出來まい

北鮮交通施設急務
將來は樂天地とならん
久保滿鐵京管局長談

今回の視察は吉會鐵路のことに關聯せしめて視察するものあり途中にても種々の質問を受けたるが夫れと之とは全然無關係なり余は會寧より上三峰に出で更に豆滿江を越えて龍井村に一島の問題を覗き見たるのみなりしが例の天圖輕鐵の方は大體支那政府の認許を得たるもの、如く目下用地の買收中にして和龍縣內は大部分の買收を了し目下延吉縣內につき交渉を進めつゝあるやに聞きたるを以て遠は何れ遠からず起工の運びとなるべきか圖們輕鐵は恰も夏枯の時期に相當し貨客共至つて閑散なるもの、如く見受けられたるも上運天圖輕鐵工の曉に於ては間島奧地の物資盛んに北鮮に向つて吐出せらるゝこととなり圖們輕北兩線とも之が恩惠を蒙ること至大なるものあるべし今回の視察に當り特に痛切に感ぜざるを得ざりしは

北鮮地方が 其の北境に偏在せりと云ふ丈けの理由に依り著しく一般に閑却せられ甚だしき不遇の地位に立ち來りしと云ふことなり例せば清津の船車聯絡に約三十町の步行を要する如きは其の一なるが其他にも交通上一日も早く施設を要するもの多々あるべきを思はしめたり即ち鐵道としては先づ之が當面の急を濟はんがため清津埠頭、停車場間に可及的低廉の貨金に依り貨客自動車を運轉して兩者の聯絡を完全ならしめ尙ほ

汽船發著時 以外の時に於ては主として清津羅南間に運轉し同區間列車數過少なるの不便を補ふの計畫を立て容用自動車二臺貨用車一臺は歸來直に之が注文の手配をなせるを以て同方面連絡の不備は遠からざる內或る程度迄の改善を見るに至るべくきが北鮮中第一の樂土とも稱へらるべきは何と云ふも朱乙溫泉にして其の風光の勝れたる若し東萊にして此の形勝を有したらんには盛況を呈する能はざるものあり勿論現在に於ては施設と

改善とを要 するもの多々あり第一は交通機關の完成にして鮮鐵としては茲にも自動車を運轉する計畫を樹て之が爲め朱乙驛より溫泉に至る三里半の道路修繕は咸北道に於て行はるゝことの承諾を得特別に朱乙には避暑者を選び溫泉旅館の經營若くは補助により溫泉旅館の經營を行はしむべく準備を進めつゝあり何れにもせよ朱乙が將來の鮮鐵の避暑地と相俟つて俄に元山以北北鮮地方の人々を吸收し北鮮の樂天地たるの日も遠きに非ざるべし云々

滿蒙二五〇〇哩(三)
安東及新義州見物(上)
田邊椋鳥

『若々、御面會でございますよ』
まだろく\/と夜も明けないに女中の花め無暗に起す
『おーい、椋さん面會だとよう』
畜生ッ杉山まで應援するナ。
『ウヘツ、この唄はどうかまァ……河馬の啼みたいだぜ』
おやア、怪しからんこと云ひをるナ此上は何を仕でかすか知れんぞ、矢庭に飛起きて應接間へ飛び出す。
『誰かと思つたら杉浦さんで、わざわざ霧天からお出迎ひ……いや早や痛み入る次第ですナ』
一通り挨拶が終る頃、村岡驛長と小山幹事長が相前後して這入つて來る騷ぎ、も弥々起きだした樣だ朝飯の仕度もできたらしい。
と、新義州府庶務主任遠藤に繁顏本社支局長等の東導を受け三十餘名の連中に分乘して一行が新義州見物に出たのは此日の午前九時頃であつた。日は好し川風長閑に戰く東洋第一の鐵橋を突破す我が旭旗の翻然たる風情よ、一躍滿鐵に行く車上の面々、さても腐幅の厭いこと\/。
約三十分にして王子製紙に着く、先づ應接間で茶菓を饗され、木材を纖維に分解してパルプを製するに至る迄の一什仕付の解說を聽取し次で工場の參觀に出かける。
終つて再び車上の客となり白楊並の國路を眞すぐに飛ばして約十五六分經つた頃から街路を右折左曲すること數次、營林廠製材所の表門で下降す、所員の案內で事務所へ通ると、營林廠の野手營林廠長、瀨永事務官の二方がニコ\/と一行を歡迎される、そして木材の見本で作つた珍奇な扇子と繪葉書を貰ふ、おまけに廠長自ら立つて事業の沿革を敍された製材の順序を解說される、それから暫くの間を隙く見て機械の運轉に感心しつゝ同地官民の斡旋により臨川公司から差廻された汽船中江丸に便乘する、此船は鴨綠江汽船の豪華めて造られた客船で、敢て水深の淺深を問はず何所でも自在に通航し得るといふ、鴨綠江航運の上に一新紀元を劃立した一種の革命船と云ふこともできやう、船には一行二十餘名の外新義州驛長及同地官民有力者數名、小川驛長、江副驛長、白石朝鮮新聞子を加へ、双暗車の廻轉しないうちから、もう酒が出る、ビールが飛ぶ、年齡番附を作らうなど\/まるで別世界の觀である。
航程三里九龍浦の風物を探つて遊の志と方々と凡れの握手を交したのは午後も一時過ぎる頃、一時一行は此より上陸し日昇公司の油房を參觀す、身に一片の布をも纏はぬ赤裸一貫の勞働者が百度に近い熱氣の中で縱橫無盡に作業する勞働神聖の念自ら胸を突く、午後二時林公司を訪ふ、橋本總務課長の說明で大體同社の概況を知り辭退後一同隨意行動に入る。

南工事業着手期

【奉天】既報の如く南滿洲工業株式會社はコーンスターチ並にコーンシユガーの製造研究及び該製造機械注文を兼ね同社技師長阪谷淺氏は技師藤波技師と共に去る三月初旬米國に向け出發したるが爾來同國の該品製造の中心とも稱すべきシカゴ地方にありて親しく工場の內部を觀察見學すると同時に會社所用の機械の注文及び設計等の用務を終りたるを以て愈々今二十三日横濱入港のアリゾナ丸にて歸朝し來月初旬歸奉の上現地に就き調査研究の上可成的速急に工場建設に着手すべき筈なれば大塚同社常務は事務打合せ及び大內社長渡滿

國境農作好況
原野開拓盛ん

過般來國境方面の農業視察をなし歸城せる某農業家は國境方面農事に關し左の如く語れり 國境に於ける農作物中大麥は播種期に多量の降雨ありし爲播種に困難を感じたるより作付數分減少せり又其の反面に於て大豆及粟の作付增加を示せり本年は一般に春雨多かりし爲め發芽良好にて近來一般農家にありては米作の有利なるを熟知し各地に於て盛んに開拓を進め水稻作付著しく增加せり就中會寧附近に於ては會寧川の水を利用し約百町步の開拓水田を見たり而して現今に於ては古來の麥作をなさずして水田を利用する農業者多く國境に於ける荒地たる原野も次第に開墾せられつゝあるは國家の爲め喜ぶべき事なり

軍司令官祝電

「秩父宮家御創立につき」第二皇子淳宮殿下今回秩父宮家を御創立遊ばされたるに付大庭軍司令官は二十六日附を以て秩父宮事務官宛左の祝電を發したり
僭越ながら謹んで秩父宮家御創立の御祝申上ぐ右言上を乞ふ

大庭大將御見舞

東伏見宮依仁親王殿下御重態の趣に渡らせらるゝに付二十六日大庭軍司令官は御見舞の電報を宮附事務官宛打電したり

李王殿下御見舞

東伏見宮殿下には昨今御重態に陷らせられたるを以て李王殿下より特に李公殿下には廿六日午前篠田李王職次官を經て御見舞の電報を發したりと

總督總監御見舞

東伏見宮依仁親王殿下には昨今御重態に陷らせられたるを以て齋藤總督並に有吉政務總監は二十六日午前御見舞の電報を發したりと

鐵道運賃低減問題
鐵道部 山澤事務官談

目下問題となつて居る發著手數料問題、運賃の問題、國境運賃問題等を始め種々の問題が講究されて居るやうであるが此等は何れも現在

最大問題たる 物價低減を促進せんとする考へを基礎とせるもので此點から見て發著者も鐵道汽船會社側も直面目なる考慮を拂ふ必要がある。船運賃の問題は商工聯合會の努力と船會社側の雅量とで何うやら圓滿に解決しかけて居るが遣は誠に結構なことである唯鐵道運賃問題については鐵道側との交渉が意外に遲々として進捗しないのは遺憾である。此の問題については此の前にも話した通り鮮鐵側でそれを復活せしむるはさして困難でない事と云ふて從つたが、近頃問題になつて居る發著手數料や最低運賃の

改正問題など は此の際鮮鐵側でそれに應ずるのが寧ろ當然であるまいかと思ふ。朝鮮鐵道の最低噸數は滿鐵と全然同一で二十哩であるが、之を鐵道省と比較すると次の如くで

朝鮮鐵道	小口扱一級品	二十哩	同四級品	二十哩
鐵道省		十九哩		三十九哩
朝鮮鐵道	車扱一級品	二十哩	同四級品	二十哩
鐵道省		五哩		九哩

は五哩であつたが現今は增加されたそれでも十哩である之を表にするとなる矢張朝鮮線が一番高い鐵道省同一運賃制を施行するなどは矛盾である。殊に今迄述べた

發著手數料の 如きは朝鮮の出荷者に取つては非常に迷惑なもので現に內地方の如きは二哩三哩位の間しか積まない荷物が多い場所でもそれに對し廿哩の最低運賃と一噸十五錢と著で三十錢の手數料を取られる然も積越ひがないと來てゐるから二、三哩の荷でも二十六哩分の發著手數料即ち七圓八十錢と云ふ手數料を取られる、之は誰が拂ふか

內地都市を實際目擊して
京城の長所短所が解つた
市政の整頓せるは矢張り大阪
吉松京城府尹談

去月來往復五週間の豫定にて內地に出張中なりし吉松京城府尹は二十五日夜歸任したるが其の談に曰く『批評では私が內地に引上げる爲めの運動に行つたのだとか噂して居る者があるが當の御本人の私が吃驚しましたよ有りしが左樣だつたら斯うしてノツソリ歸つて來られるものですか、歸つて來たと言ふ事が何よりの證據です、私の旅行の期日が餘り長かつたし旅行中政變があつたので或は其邊に誤解されたのかも知れません、丁度赤池さんが家族を先に內地に送つて居て自分も內地へ行かれた折り彼是になつたので私も家族は三月來內地へ行つて居ますから同一轍を踏むだと思はれのでせう今回は主として東京、大阪、廣島、長崎、熊本市の都市計畫と社會事業の狀況を視て來たのです。何れも甚しい事は他日に讓ることにして大體を一括して話せば市政の最も整備して居るのは何と言つても矢張り大阪です、社會事業も個々參考になることがありましたが方面委員制度の成績や市民館等は最も優秀なものだと感じました實際內地の都市を親しく視て

初めて京城の 長所や短所が明瞭に解ります、內地の都市には目下市長の缺員の所が幾らもあります、何れも進んで市長にならうとしない偶々推薦されても皆固辭するといふ有樣だそうです、夫れには色々事情もありませうが要するに市民と市會參事會市長との關係が圓滿な疏通を缺いて居るからだらうと思ひます

內地の狀況です? 甚だ不况だと思ひますね、非常に緊縮方針を取つて居るやうです夫れに中國以西九州地方は旱魃で田植が出來ずに困つて居ます聞くだに愛ふべき狀態で或地方では田に鯉が非常に繁殖して苗代を枯らして仕舞ひ且地中に孔を穿つて折角の

水も地中に逃 げさして了ふといふ有樣で困つて居る所もあります併し今年の蠶繭は非常に成績が好く價格も高いのですが昨年の成績に懲りて大抵が手控へをして居た爲め額に於て極めて小額です』

數日中に降雨を見ん
釜山木浦には既に降雨あり

京城測候所に達したる報告によれば目下山東、上海、琉球、日本海等には何れも氣壓七百四十八粍內外の低氣壓あり又八丈が島小笠原島附近には高氣壓ありて東南方に進出しつゝあり氣壓の配置より見れば數日中に鮮內各地に多少の降雨を見る事確實ならんと、尙廿三日中江鎭に廿九粍の降雨、廿五日には釜山、木浦地方には何れも約十粍の降雨ありたり

栃內大將の謝狀

第一艦隊司令長官栃內曾次郎大將より總督府以下の官憲及び地方官民に對し左の如き謝狀來れり
今回第一艦隊の一部仁川入港に當り總督府以下の官憲及地方官民より與へられたる歡迎に對し深甚の感謝を表するは余の光榮とする處にして殊に李王殿下の親しく我旗艦に臨まれたるを最大の光榮として永く記念する所なり今や朝鮮の上下安定を得文化の普及を見るは御同慶に堪へざる所茲に其の益々隆昌繁榮ならんことを祈ると共に今回の接觸に依りて帝國海軍に對する感情の一層濃厚ならんことを希望し別れを告ぐ
大正十一年六月二十六日
第一艦隊司令長官 栃內曾次郎

林野事務取扱

林野調査に關する要件を帶び二十日夕總督府山上技師及大內技手は同件につき來月十日頃には歸來の豫定、因に臨波技師は尙機械購入其の他の殘務あるを以て二三ケ月滯米の上歸朝すべしと
左記府郡に於て來る七月一日より林野調査規則により林野に關する事務を取扱ふ旨二十七日官報を以て告示せらるべし
▲京城府、高陽郡 ▲大田郡、論山郡 天安郡 ▲群山府 ▲木浦府 ▲大邱府 達城郡、慶山郡 ▲釜山府、馬山府、咸安郡 ▲昌川郡

各地品評會
補助申請中者

全鮮各道にては豫てより管內の重要物產に多大の努力を拂ひつゝあるが咸鏡道にて今秋食料品々評會の企てある事發表されて以來各道にても々の計畫を立て總督府に補助金の下附を請求し來るもの多く本府にては目下一々此等につき精密なる調査を爲しつゝあるが國產品獎勵上有效と認めたるものに對してはそれ\/相當援助を爲す筈なりと因に目下補助申請中のもの左の如し
木浦開港記念品評 今秋開催▲元山 水產品評會 七月開催▲咸南咸北 釀造品評會 今秋開催▲釜山 同上

第五齡經過概況

蠶業試驗所第六回蠶況報告 本蠶は國蠶日一號の六月一日の催青に始まり國蠶七號の六月十二日の終熟に終れり而して各蠶種の經過は國蠶七號の經過長きを以て其差多きは三日に及べり然れども各品種齡中の天候は大差なく概ね晴天相續し時々小雨ありしを以て一般に低溫多濕となれり故に室內は冷濕を避けらしめんが爲め常に火氣を用ひて溫度の調節に努めたり發育は極めて順調に發育をなし齊一に上簇を終れり而して各蠶の生育も亦順調なりき之を要するに本年飼育期中の天候は降雨多く從つて低溫多濕にして壯蠶期は最大高濕なりしかど室內は常に溫濕度の調節に努めたり其の結果蠶の生育亦順調なりしを以て經過良好無事上簇を了せり

第一艦隊拔錨

仁川碇泊中なりし栃內司令長官座下の第一艦隊主力第一戰隊以下驅逐艦隊特務艦二十隻は二十六日午後四時仁川を拔錨黃海を經て鎭南浦に向ひたるが艦隊は途中靑島方面より大連航行中なる第二艦隊を假想敵として對抗演習を行ひつゝ二十七日夜旅順港第二艦隊と同地に於て合する豫定なりと

政務總監着任期
十日過入城

新政務總監有吉忠一氏は愈々來る七月十日頃東京驛出發の豫定なりと

赤池長官來鮮
廿八日夕入城

新任拓殖局長官赤池濃氏は二十五日東京驛出發途中一泊の上來る二十八日午後七時五十分南大門着にて入城すべしと

辭令

今回左の如く辭令ありたり
總督府事務官 渡邊秀雄
同 兒島高信
總督府技師 清水武紀
同 三木清一
總督府屬 齋藤直八
同 矢島孝三郎
同 大山松造
大正十一年六月二十三日より同八月二十一日迄開催の稅務行政講習會講師を命ず(以上二十三日附)
朝鮮公立小學校訓導 遠藤總郎
兼任朝鮮公立高等女學校教諭
敍高等官七等
補群山公立高等女學校教諭 横山茂樹
總督府醫院醫官
兼任朝鮮總督府京城醫學專門學校教諭
敍高等官七等 井上末次郎
任總督府道醫官
慶尚北道在勤を命ず
總督府事務官 篠原英太郎
朝鮮總督府林野調査委員會委員被免
總督府事務官 石黑英彥
朝鮮總督府林野調査委員會委員被仰付

●香椎商店五十年賀山招宴 株式會社近藤商店にては香椎商店創立以來五十年に相當するを以て記念の爲め大賀宴をなすべく同店支配人山崎孝一郎氏來城し朝鮮一手特約店たる辻本嘉三郎氏より各取引店各新聞社員を二十五日花月に招待し盛大なる宴を張れり

人事消息

▲三木武重氏(滿鐵參事) 二十五日朝釜山より入城朝鮮ホテルへ
▲竹內友治郎氏(遞信局長) 二十六日午前九時四十五分歸任

本日十二頁

第二十一回決算報告書
自大正十年四月一日至大正十一年三月卅一日

貸借對照表

資本金四億四千萬圓也 內 現在株金 募集未濟株金

資産 科目	金額
拂込未濟株金	[illegible]
興業費	[illegible]
生產品	[illegible]
貯藏物品	[illegible]
有價證券	[illegible]
外國貨幣	[illegible]
現金	[illegible]
切手印紙	[illegible]
預ケ金	[illegible]
貸金	[illegible]
他店貸	[illegible]
保證金	[illegible]
證券貸	[illegible]
爲替勘定	[illegible]
未收金	[illegible]
假拂金	[illegible]
工事勘定	[illegible]
工務勘定	[illegible]
社債差額	[illegible]
合計	[illegible]

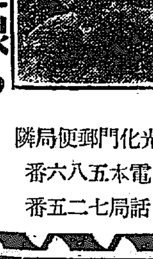
負債 科目	金額
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
特別積立金	[illegible]
社債償還積立金	[illegible]
社債	[illegible]
用品資金	[illegible]
他店借	[illegible]
保證金	[illegible]
證券借	[illegible]
爲替勘定	[illegible]
社員貯金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
社員共濟金	[illegible]
未拂金	[illegible]
假受金	[illegible]
前年度繰越金	[illegible]
本年度利益金	[illegible]
合計	[illegible]

利益配當計算書

一金三千百三十八萬六千百三十八圓七十九錢 本年度利益金
一金七百十八萬七千六百一圓六十三錢 前年度繰越金
計 三千八百五十七萬三千七百四十圓四十二錢
內
金百五十六萬九千三百六圓九十四錢 法定積立金
金九百三十三萬七千七百八圓 政府配當金
金五百五十二萬圓 政府以外株主配當金(年六分の割)
金三百六十八萬圓 同上第二配當金(年四分の割)
金五百萬圓 特別積立金
金七百萬圓 社債償還積立金
金五十萬圓 役員賞與並交際費
金二十六萬五千圓 退職役員慰勞金
金五百七十萬千七百二十五圓四十八錢 翌年度繰越金
右之通候也
大正十一年六月
南滿洲鐵道株式會社

農業用
水車
京城南大門通
戶田農具株式會社
電話本局三八六・三七五番 振替京城

特別提供
世界馳名の
ビクタータイプライダー
殘品處分のため左の破格値段にて販賣候條賣切れとならぬ內至急御用命被下度候
金物蓋附 金百八拾圓也
同 無し 金百七拾五圓也
御實見御希望の際は弊店へ御越し願度目錄は御申越次第御送附可申上候
京城竹添町一丁目七十五番地
セール、フレザー株式會社



朝鮮料理は海東舘に限る
光化門郵便局隣
電話本局五八六番・七二五番

[illegible]

安東縣まで　西鮮瞩目

茂月生

朝鮮に來てモウ一年以上になる。京城に來たと云つても京城以外は殆ど見たことがない。それでゐて朝鮮に來たでもないもんだと心窃に氣が咎める。一度は是非十三道の所在地だけでも巡遊せねばと考へてゐたが、中々暇といふものがないもんだ。到頭この一年餘を京城内に暮して了つた。

今になつて味噌漬のやうな私が少しばかり旅行するからと云つて之を世間に吹聽する迄の事では勿論ないのであるが、世間は廣いもので、八年も朝鮮に居り其内三年は京城に居て未だ曾て仁川といふ處を觀たことのない人も私の友人中にあるのである。西鮮地方を知つた人からは何んだと叱られるかも知らぬが、京城八萬の内地人中でも知つた人は九牛の一毛に過ぎないと思へば、急に元氣も出て來てツイ饒舌ながら車窓の見聞記を書いて見ることになつた。

夜行で南大門を出た。眼が醒めた時はモウ平壤の近所を走つてゐた。今年は雨が少くて農家は植付に困つてゐる。朝鮮ばかりではない、九州も支那内地も同樣である。此の月から七月の始めまでに降つて呉ぬと大變だといふことである。然るに西鮮地方は幸ひに水は潤澤だと聞いてゐたが、果して車窓から窺ひて見ると、平壤附近の植付はまだ決して潤澤とは申されぬ。

植付の濟んでゐない所が澤山ある。段々北に進んで新安州附近まで來ると植付の濟まぬ田地は車窓からは目に附かぬ、植付後に水が引いて乾いてはゐないが一滴の水も止めぬ所にもチョイ〱ある。それも定州附近に來ると全く見えなくなつた。安東縣に着いて聞くと昨夜も大變な雨であつたと云つてゐる。支那人町は其處であらう泥濘を渉する有樣であつた。八大龍王願くは南鮮地方にも降らせ給へ。

京城附近の鮮人婦女は洗濯と炊事の外には殆ど勞働を爲ない樣な噂を聞いてゐた。全鮮を通じてサウかと思つてゐたが、平壤を離してから、チヨイ〱婦人が田畑で働いてゐるのが見える。果して婦人に相違ながらうかと特に注意して見ると愈々それに違ひない。一層珍しさに釣り込まれて時々は人數まで計へて見る。ある田の草を取つてゐる五人の内三人が婦人であるのを見た。七人の内四人が婦人なのもあつた。四人が四人とも婦人ばかりのもあつた。タツタ一人婦人が淋しく田の草を取つてゐるのもあつた。

南部よりも北部の方が一般に人氣が荒いといふ話も耳にしたが、婦人の勞働もサウ云ふ人氣の相違によるのかも知れぬ。南部からは之を田舎者と下げ濟み、北部からは南部の婦人を惰弱だとか生意地なしだとか冷笑してゐるのかも知れぬ。處變れば俗も亦變る。私は寧ろ北部の女に勝つ方に與したい。

長門艦上のアットホーム

五百の紳士淑女は驚異の目を睜る

【仁川】聯合艦隊司令長官の招待を受けて十五日午後二時旗艦長門の艦上に催されたる光榮あるアットホームに招ぜられた京仁五百名の紳士淑女は税關第一棧橋に集合し運行する税關汽艇に迎へられて巨艦長門の舷側へ辿る、艦上には歡迎の裝ひ成つて各種の模擬店まで設け、あらん限りの餘興の數々をつとして艦上の人々の眼に驚異の稱を發せしめぬは無い、導かれて甲板に立つた一行は說明係の案内者に導かれて艦内隈なく拜觀し主砲世界最大の十六吋砲が一握のハンドルで自由に旋回し機械によつて上下伸縮の實況などに三嘆の聲を發して軈て後甲板に出づると酒ビールお好みに應ずる立食の設備に導かれオデン燗酒に陶然とし、前甲板の餘興に喝采の拍手を浴せて午後四時全く盛會を極めて辭した

靜に錨を巻いて　さらば仁川港よ

威風堂々舳艫相啣んで大連に向ふ

六月廿六日午前十時旗艦長門の檣頭に出港準備の信號は揭げられた港内に碇泊として部署を定められた裡にも艦上の慌だしい氣分が漲り各艦の煙突から吐き出す煙は空を立ち罩めて海面に暗影を包み軍國多事の感を偲ぶが如く威風四邊を拂ふものがある、軈て午後一時靜かに錨を巻いた各艦は先づ旗艦長門を先頭として陸奥伊勢之れに續き航空母艦若宮の右舷に當つて水雷艦隊天龍の艦隊は之に續き十五隻の驅逐艦は一齊に之に追ひ午後一時四十分、艦隊は五日間の碇泊に親しみ深かりし仁川港を後にして八尾島彼方遙に大連を指して出港した

八萬人

京城觀覽者

【仁川】空前の大盛況を以て事完了した艦隊觀覽者の數は一日平均二萬人を算し期中實に八萬人の多きに達した京仁兩局の應接計畫と警察當局の海上運送計畫は全く完全に行はれて些の過誤を來す事もなく此の大盛況を完了した事は一つに艦隊の厚意と仁川港の清新なる努力の結果であるは云ふ迄もない、殊に此の盛況に對しては總ての便宜のため官民一致の實を擧げて艦隊來港の趣旨に添ひ得た事は關係者の聊か誇りとし又一般民衆の尠からぬ感謝の意を表する處であらう、幸ひにして憂ふべき事故もなく二十五日午後四時を以て此の未曾有の盛況は完了を告げたのである。

全南　蝟島の鯖漁

【木浦】全南蝟島方面は鯖の時季に入つたので今や漁夫は此等の準備に忙しきが毎年二十萬圓内外の漁獲がある

司法官大異動

岡本檢事正榮轉

【平壤】七月初旬全鮮に亘り司法官の大異動行はれ右に伴ひ平壤にも多少の異動を見るべきが地方法院檢事正岡本至德氏は京城覆審法院檢事正に榮轉に決定した模樣である

貯管支局設置未確定

【釜山】久しく東上中の處二十五日朝連絡船にて歸釜せる仲内遞信局長は語る貯金管理局の支局を南鮮地方に設置する事は未だ確定的事實とはなつて居ない之に要する費用は土地建物を除いても尚三四萬圓を要し各地方に郵便所を設置するとせば夫れで裕に十五ヶ所位に設置する事が出來るからあらゆる點から其得失を商量し充分研究して見ないと分らぬ兎に角十二年度の豫算に之れが調査費用を計上して調査を進むる事となつて居る設置場所の如き釜山と大邱を比較して釜山が口數が多いからと云ふ點に一局部の取扱ひ數の多少のみによつて決する譯には行かぬ關係する處は頗る廣汎であるから周圍の狀況を考察して最も適當なる場所を選定せねばならぬ云々

清津府營住宅

七月上旬から着手

【清津】曩に立てた清津府營住宅も七萬圓の起債認可今回當局の認可を得たので、本月中に敷地を選擇し來月上旬から着手する手筈である建物の設計は既に出來て居るが最初五十戸建ての豫定だつたが、近來木材も安く成り、工賃もズッと下がつたので或は七十戸位建てられるかも知れぬと

公設市場賣上高

【平壤】平壤各公設市場の昨今一日の賣上高及び狀況を聞くに、壽町公設市場は一日五百五十四圓購買人員一千一百一人店舗二十一で中穀物の賣上高最も多く食料雜貨、洋物雜貨、呉服反物、鮮魚、世帶道具、肉類も相當に多く玩具豆腐（四圓八十錢）餅類は少い方である、司倉公設市場は五百二十六圓、千四百一人店舗二十二で矢張穀類の賣上高が最も多く織物、飲食店、肉類、海産物、金物、雜貨、果實、野菜も多く履物、煙草、麩、紹麺類は少い。新町公設市場は二百六十三圓、四百三十四人店舗十三で是も穀物最も多く次は食料雜貨、洋物雜貨、鮮魚、靴類の順に多く履物、飲食店等は賣上高が少い方である

全北衛生展覽會

【全州】全北道衛生課にては八月に開する傳染病豫防展覽會模型一切を注文中の處全部到着したるを以て先づ道廳内に陳列し折柄警察署長府郡守會議にて出席中なる各署長郡守の觀覽に供したるが近く全州署の主催の下に公會堂に衛生展覽會を開催し一般公開し序に妓生其他にも觀覽を許し徹底的に傳染病其他の豫防に努むる由而して廳於各郡に巡回衛生展覽會を開催する計畫なりと

根本的改造を要す

大邱の水道、電燈、電話

【大邱】水道の給水で需要者たる市民を困惑させる事は獨り大邱に限つてゐない全鮮各都市の夏季に入ると必ず襲はれる常事である一面需要者の使用に依る所があるといへども其の不足の根本は急速なる市民の増加に基因してゐる最初の小計畫は今や大改革を如實に要求してゐるので此點につきては電燈電話の供給不足と故障の多いのに徴して明かに證立てゝゐる隨つて大邱現下の三大問題は水、燈、電の根本的解決にあるんであるとは一般の輿論である

夜間納涼

道廳を開放して　日用品の廉賣もする

【大邱】炎熱やくが如く熾々天地を焦すといつた慶北知事は道廳構内を開放して夜間納涼を市民に提供することにした慶北館と云ふ本道物産陳列館を開放して日用品の廉賣をも爲さんとする計畫を立てゝゐる多分來る十日頃から實行のことゝ侯るであらう

全北武道大會

【全州】全北道警察部にては管下各警察署長會議の最終日たる廿三日午前九時より武道振興のため警察協會全北支部第二回武道大會を公會堂に於て開催した集まる劍士二百餘名、審判員としては劍道部は京城より柏原三段柔道部は群山より波來谷三段來り尚警察部興田二段諸山二段柔道部、郷二、細野、松永各二段が審判を爲し午後五時頃まで劍戰火花を散らしての試合は目覺しきばかりであつた最後に高點試合の結果一等八鳥長水警部長三等六段全州尚武會宮井上光四等五段南原高倉教五郎三等群山有志牧野柔道部一等全州末弘茂（部）二等同佐々木義雄（部）三等群山福潔（警）四等全州日枝吉江（部）等にして支部長安角知事より夫々賞品を授與された而して全州旅水援（部）、光州吉田實、同群山田法司、操三郎の四氏に對し査定の結果初段の目錄を授け知事より一場の訓示あり劍士並に來賓に對し酒肴の饗應ありたり

全州慈惠改築入札

【全州】全州慈惠醫院の改築は既に敷地一萬五千坪餘の買收濟みとなり設計其他も出來上がり實地の調査も終りたれば九月頃入札に附する由因に工費約三十五萬圓なりと

事務所改築入札

【全南】全南金融組合聯合會事務所新築の事は既報の通りであるが此工事入札は二十四日道廳で小林理事長及び山田道技手立會の上道會議室で開札されたが二萬百五十圓で木浦の石川三太郎氏に落札工事は百日間で竣功の筈である（光州）

喜雨臻る

坪九升の雨

【平壤】平南地方は先頃より旱天續きの爲め田植の出來ない地方もあり畑作物も不良で蔬菜類日に暴騰し内地では從の花が咲いから今年は飢饉などの風說傳はり一般に旱魃を憂ひてゐたが二十五日午前二時沛然として雨至り天明までに坪當り約九升の降雨があつた。農家は云ふ迄もなく人にも草木にも俄に生氣が溢れた全く何よりも尊い喜びの雨であつた。

着筏二千五百臺

【新義州】鴨綠江上流の水量は依然豐富にして筏流しの爲め最も好都合なる爲め採木公司の着筏は毎日四十臺乃至五十臺に達し居れるが去る二十四日までの着筏は二千二百臺、日本筏百四十臺合計二千二百四十臺に達したるが内九百十臺は既に賣却（取引）を終りたりと（安東縣）

輸移出比較

……二○一の増加を示し又税關拂ひを見ると本年四月の二、○○五、七七五圓は昨年同期の一四五六、七六三圓に比し五四九、○一二圓の増加、同五月は本年二一四九、○九九圓に昨年同期は一、二二五、五七四圓だから之亦九二三、五二五圓の増加、同五月は本年の二八二八、五九五圓に昨年同期の一七三七、○二○圓を比較すると一○九一、五七五圓の増加で又輸移入方面とて本年四月は三、一六九、四八○圓で昨年同期は二、二○八、四○八圓で同樣九五五、五四○圓の増加率を示し何れを見ても不景氣氣分は無い筈であると觀測される

大連より

◆土一升金一升と謳はれた大連も、不景氣といふ惡風慘雨に見舞はれて以來、四苦八苦の辛手を忍び忍び今日まで來たが、最近は愈々ドン底に近づいた、今歳の暮の慘狀や如何にと思ふと、肌の寒きを覺ゆ

◆處でこれを救ふには低利資金の借款ぞと猫も杓子も共鳴して、土地の親分株は上京しておカミへお百度をふむ、子分は旅館の出店へ參詣した功德あらたかで漸うか出來さうだ、滿洲に振り播いて、なんの効能があるかと云ふと、六百萬圓位だ全額である。斯程の目腐れ金を貰ひに最近の東電によると、要求した五分の一で、奉天が要求したろうといふことだ。これは大連が要るか甚だ疑はしいものだ

◆或る借金持ちの一人の曰く假令燒石に水でも構はぬ、無いよりか増しだと、人間も苦しくなると斯く淺間しくなる。さて借りた金は什麼して返すかと聞くと、返へす見込は立たぬと云ふ、持ち込んだ金の足はとまるかと云ふと、直に流出してしまうと云ふそれでは低利資金が出來ても追貸する首を押さへて、出來るだけ借り込んで遁り切れなければ御破算さと。

◆山縣長官は暑中にも拘はず來連して、水曜會（銀行團）の連中と會見してゐる此れは低資の用途や意志の疏通のためであらうか之れ位のことで官民の仲直りが出來るか怎うか、低資でも出來たら睨返りでも打ちはせぬか長官も用心怠りないやうだが大連の紳商も油斷が出來ぬ。

◆早川滿鐵社長は歸ると披露しておいて歸らぬ。歸られた處で別段たる事でもないが、八方美人の氏のことだから、何か甘いことがあるかも知れぬと、空頼みをしてゐる人がある、それかと思ふと此の不景氣の際に、選りも選つたりフワライとかいふ毛唐の醫師に三百五十萬圓といふ滿鐵病院の大工事を獨占せしめたことで、讀師全部が腹を立てゝゐるから、歸ると一騷ぎは起りさうだ。

◆月末には古賀中野の政客來に連れて政界の盛々が乘り込む暑中休みから、定めし賑やかなことであらう

豆滿江口に運河開鑿か

土里から西水羅間の五哩に

【清津】咸北木材の集散地たる豆滿江下流の土里から港口の西水羅まで五哩間に運河を開鑿して舟筏の航行に便すべしと唱へられて居るが多分實現を見るであらう、元來此の間に輕鐵布設說あるも運賃の關係より見てドウしても帆船に壓倒さるべく、此れは到底引合ぬと認められて居る今年は降雨多く、冬季積雪多かりし爲め昨今水量豐富にして流筏盛に、既に一萬二三千本の角材流下中で河口にも一萬本の着荷あり目下驛鐵策として西水羅港では盛に艀船を以て之を搬出せんと計畫をして居る

大同警察署落成式

【平壤】平安南道大同警察署新築落成式は二十五日午前十一時より開式署長の挨拶及式辭あり田中平南警務課長及來賓の祝辭あり午前十一時半閉式して酒肴の饗應あり午後一時盛會裡に散會した

全州尋高開校記念

【全州】全州公立尋常高等小學校にては二十四日は開校十五周年に相當する事を以て午前八時より第十五回記念式を擧行し式後生徒の運動會を爲したるが父兄其他來賓多數にて頗る盛況なりき

船員試驗終了

去る二十日より木浦公會堂に於て執行中の遞信局臨時船舶職員試驗は二十四日を以て終了し一兩日中に其成績發表さるべし（木浦）

木浦の點呼

木浦に於ける本年の簡閱點呼は來る九月一日午前七時半より小學校に於て執行さるべきが其執行官は歩兵中佐山本芳輔氏にして點呼を受くべき人員は既教育者百四十名未教育者四十七名なりと（木浦）

矢野代議士來木

愛媛縣選出代議士矢野丑乙氏は全南沿岸鑛山視察の爲め廿三日來木せり（木浦）

これデモ不景氣？

輸移入は頗る激増した　近年に無い多額な表を示す

【新義州】平北地方一圓は財界不振の餘波を受けて何處も同じ秋の夕暮の感ありと盛んに悲觀說が唱へられゐるが一の貿易港たる新義州も財界不振に漏れず不景氣風が漲つてゐる傾向があるが其實なかなか景時らしいもので昨年に比して税關及新義州驛取扱荷物の増加率は多額な表を示してゐる。それに財界不振を唱へられるのは什うした原因が潜んでゐるのだらう先づ手近な税關取扱に於ての四、五兩月の取扱つた輸出入高と昨年同期を比較して見ると、新義州驛に於ける荷物取扱ひは發送の部で本年四月が二、一○二で昨年同期の五、八五○噸に比して四、三五○噸の増加、同五月は八、二五四噸で昨年同期が六、○五九噸だから二、一九五噸の増加となり更に貨車收入は昨年四月三八、八一三圓に對し本年同期は七、一○○圓の増加、同五月は四、四○八圓で本年同期は二五であるから七○……

銀行會社

安東檢番成績（安東縣）株式會社安東檢番第七回定時株主總會は六月四日開催したるが當期の成績は純益前期繰越金を合せて三千六百二十一圓七十五錢にて之を左の如く處分したり ▲百八十四圓法定積立金▲百八十圓別途積立金▲三百六十圓役員賞與金▲二千七百圓株主配當金▲二百一圓七十五錢後期繰越金

金剛山を探勝して

新義州驛長　吉元久藏

新義州公立商業專修學校職員及び生徒諸子六十五名より成る金剛山探勝團に附隨して去る十四日新義州出發一路直行元山より朝鮮汽船鏡城丸で十六日朝長箭上陸同地より一同徒歩して萬物相溪の絶谷嶮しい峻路を辿る天下の絶景を心行く迄賞しまして此絶勝は昨年八月鐵道の探勝隊が發見されたもので各所に指導標が建てられて案内者が無くとも分る樣に親切に指示されてあるには感謝せずに居られませんでした、併し途中は足場が好い代りに鮪壇の勝觀家で無くては困難の樣に感じました萬物相から萬物相に出で三佛巖や鬼面巖を見物して溫井里に出で、鯨館に投宿溫泉に一浴した時の心持は何とも言へぬ愉快と安心でした

何分にも六十有餘名の金剛山探勝はレコード破りの大團體であり特に先般同地の内鮮人旅館多數燒失の爲宿泊の點に幾分の不安を感じて居たのですが鯨館と今一軒の内地人旅館に分宿して尚ほ綽々餘裕を示して居ましたので大ゐに安心しました他に鮮人旅館も多數あり内地人旅館で中のものもありホテルも七月一日より開業するので探勝客が多少輻湊しても宿泊點に差支へる事は先づ無いだらうと存じます

十七日は神溪寺を經て九龍淵を極め更に九龍臺に登り八潭を經て奇勝に醉ひつゝ山を下り長箭に歸着して一泊翌十八日午前三時起床して四時乘船五時出帆十時過ぎ叢石亭の奇巖を左手に近く眺めて午後一時元山上陸一泊上京京城平壤を見物して二十一日一同無事で歸校致しました此の如き大團體であるにも拘らず途中格別の故障なかつたのみか一同勇氣勃々として禁ぜず元山、京城、平壤各中學とテニスの試合までやつてのけられたにはホト〱感服の至りに堪へません今回の旅行に就ての感想としては長箭に於ける旅館設備の完成と機關の設備を必要と認めました目下驛舍にて旅客を送迎して居ますが不便此上なし若し機關急設不能とあれば鮮銀社の機關を借用しては如何と思ひます溫井里では登山具販賣店を設けて草鞋、麥稈帽、金剛杖などを適當の價格で賣らせることにしたい同地では朝鮮草鞋以外のものでなくそれも一足五十錢など法外な高値を吹き値切れば半額に負けるなど驚かされる點あり其他名勝地に於ける案内標（名稱其他を和歐文にて詳記したるもの）及道路に於ける指導標の散設と詳密なる地圖入りの金剛山案内を發行すること、今一つは山の地理に精通せるものを撰擬して公認の案内者と指定して貰ひたいと思ひました因に外金剛行の場合は冠山で草鞋三足計り仕入れて行くのがよいと思ひます朝鮮鞋は足を痛めるので内地人には向かぬやうです

[illegible]

中風病きちう

余が家は祖父及び父と母の三人とも同病にて困難したる遺傳系統にして其悲しき實驗より得た新奇なる良藥を一千人を限り名士諸氏の方に詳報し開名記ハガキにて照會の際案內書無代進呈す

兵庫縣明石市仲町　加古忠兵衛

東京蒲田驛前
日本自動車學校

自動車運轉手修繕技師飛行技師を責任養成す 自動車科二ケ月航空科四ケ月卒業毎月開始す 尋常小學卒業生無試驗入學許可す校外生あり ハガキにて申込み次第自動車飛行機研究案內八十頁無代送呈す 東洋第一 多數職競

小切手紛失

支那銀行十八銀行新館行 大正十一年六月廿四日振出荒井組宛 店第七○四八號金高弐千五百圓也 右小切手紛失セラレ無効ニ付廣告ス 銀行ノ御方ハ御通知ヲ乞フ 六月廿五日 電話龍山二○二番 山荒井組

月やくトマリ

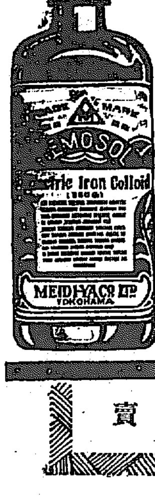
不順でお心配の方へ安全確實に直に下す 御申込なさい 良藥秘密にお知らせ 東京市京橋數寄屋町 精化堂

最上醬油

朝鮮仁川港

高杉醬油釀造場

飲むと血になる
ヘモゾール



純鐵電氣コロイド溶液にして絶對に胃腸を害せず茶を飲むも差支なき滋養飲料

中央化學研究所
藥學博士　丹波敬三先生
藥學博士　眞鍋嘉一郎先生（監督）
醫學博士　近藤平三郎先生
藥學士　井上文藏先生
藥學士　青柳光造先生（擔任）

貧血、神經衰弱、虛弱、病後產後慢性病等に用ひて最良の滋養補血強壯料

株式會社　明治屋　發賣

カルモチン

神經衰弱、ヒステリー
神經性不眠、船醉豫防

にカルモチンの奏効は極めて確實にして然も未だ曾つて何等の副作用を認められず。

カルモチン錠　○・一瓦三十錠入金九十錢（送料十二錢）　○・一瓦百錠入金貳圓四十錢

本劑に關する知名大家の臨床報告集あり、無代郵呈す。

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店
製造元　大阪府下神津　武田製藥株式會社

(C. 37)

森永ミルク

煉乳素人鑑定法

煉乳は或る期間を經つと變質する。濃度は固からず、薄からず、光澤は所謂乳白色で褐味を帶びないものが、新鮮優良の徵しです。

此の點に於て輸入品に優る

（保存用化粧壺あり）

森永製菓株式會社

53—11

婦人と家庭

母親の科學的智識
手近い實物教育を以て 子供の知識慾を誘導せよ

今の教育界では教育學や、教授法について抽象的理論と六ケ敷い議論を並べ立てますが實物教育殊に自然科學の方面にはお構ひなしで或る一方の知識のみに偏する傾きあるは遺憾であります。さて兒童の頭腦を啓發させるに何が一番肝要であるかといふと

實物教育 であると申さねばなりません、何故かとなれば兒童は自然界に親しみ易く、野に遊びに行つた時でも、道を歩く時にでも眼に觸るゝものは何でも珍しく感じ、それを知らうと欲求するものですから、その知識慾を誘導することが容易く誘導する機會も少くないのであります、それにも拘らず教育家が實物教育を等閑にしてゐるのは畢竟するに

自然科學 の知識に乏しい結果であると思はれます、それが獨り教育家ばかりでなく家庭に於ても缺陷のあることを見逃してはなりません、子供時代の求知心といふものは隨分旺盛なものでありますが、さうした機會を只の一ツでも失はせないやうに大人が心がけて兒童に滿足を與へるやうにしなければなりません、それで

子供時代 に起る旺盛な求知心を教師なり親なりが、よく親切に助長さして誘つたならば、兒童の腦裏に潜んでゐる知能精華は最つと有効に、しかも大きく發育しそこに大發明家も大學者も輩出するとでありませう、教育者は勿論、家庭に於ける科學的知識を高めることが頗る急務であります、更に一層痛感しなければならないのは、朝夕子供を教へる

母の知識 の程度であります、一例を擧げてお話すれば母親が、子供達に茶を飲んではイケませぬと言ふと『母さん何故イケナイの』と聞く、母親は子供の問に對して『茶の中にはコインといふ成分が這入つてゐて神經を興奮させるから』と言ふやうに科學的な答辯は出來ないことです、又一個のバナナを食る場合にしてもその産地や成分に一通りの見解を述べ、そして子供の

求知慾を 滿足さすだけの知識的準備は少しも有つてゐないのであります

それから特に大切な事柄は自然に親しみ易い子供の知能を啓發さすのに、植物に關する知識を出來るだけ豐に有たねばなりません、植物知識は啻に子供の興味を與へるばかりでなく將來生活の基礎たるべき知識の根柢ともなりますから一木一草と雖もおろそかになりませぬ、昔は路傍に於ける一種の雜草も之を採取して藥にも食用にもなし得られる有効のものもあります、さうかと思ふと『花わさび』だの『狐ぼたん』だのと云ふ恐ろしい毒草もあります、それ等の

自然物に 對する有用な活きた知識を子供に與へるには、學校教師よりも家庭に於ける母の教養に待たねばなりません、此意味に於て將來文化の創造者たる子供に先つて母親に科學的知識を涵養せしめ環境を見る知識の眼を明るくさせねばなりません。

梅雨期と 犬の病氣 兆候と手當

梅雨時に於て犬の罹り易いのは皮膚病で、殊に寄生蟲によるものや、狂犬病のやうなものもありますが、狂犬病は豫防法が近來益勵行されて居りますから、大分下火になりました、皮膚病では濕疹など脊から腋へかけて起り非常に痒がつて足でかくとそれが全身に擴がるこれは惡くでもならなければ癒りにくい、淸潔にしてさへやれば、こんなことにはならないが

野犬 のやうにノミとかシラミとかをわかして置くと、かゝりやすい、次に寄生蟲の病氣に罹ると食慾がなくなつて、營養が衰へて來ると、嘔吐を催し血便をする身體が衰弱すると、感冒に罹り易く犬瘟熱病（人間では痲疹のやうなもの）となり、鼻から膿汁を出し、目やにが出て、氣管支カタルを起し、遂に肺炎となる一方胃腸を害されると神經系統のチンなどになると腦に來て癲癇となり、腰がきかなくなる、これらは二歳以下の犬に多いが寄生蟲にかゝると小さい犬はクル病といつて足が曲つて來ます、またダニが發生しますとダニの中毒のために急に三本足になつて動かなくなることがある、そして食事も進みません、調べて見ると指の間にダニが食ひ付いて居たといふことが往々あります、これはアニシ油を付けておくとダニが起き上がつて來る、またとつたあとは食酢とアルコールと水とを一二三の割合で一日中位濕布してやるとよいこれらは要するに不潔と運動不足から病氣になるのである

齋藤總督の角力觀覽

離乳期の子供の果物
注意せぬと取返しのつかぬ破目に陷る

西瓜や眞瓜は成長するまで禁物

生後滿一箇年位を經過した離乳期にある子供の生齒も漸く揃つて來ると母乳外の食物を與へた際に取返しのつかぬ破目に陷入れる事が往々にあるが

世の親達 は牛乳や雞卵、魚肉穀物等に就いては隨分八釜しく注意もするが離乳期の子供に他の食物と共に是非與へねばならぬ大切な果物に就いては一般に閑却され勝ちである、今離乳後二三箇月の果物の與へ方を云へば、苺は鹽水でよく洗ひヘタを去りつき潰して布で漉し其の汁を匙で掬ふて與へ、パイナップルは罐詰の物は汁が甘過るから生の物の皮を剝ぎ堅い所を除き適宜に切つて水をヒタ／＼位に加へ柔かくなるまで煮てその汁を漉し少量の

砂糖を加 へ更に三分間位煮立たせて汁を冷やして與へるのである、バナナは新鮮なものに牛乳クリームをかけるのもよい、蜜柑は古き物又は冬期にも甘味の強いのは汁をしぼつて與へて宜しい、夏蜜柑は酸味が强過ぎ刺戟が甚だしいから與へぬ方がよい、然し必要の場合は汁に砂糖を少し加へて煮沸して冷やした物は差支ない『りんご』は皮を剝き砂糖を少し加へて柔く煮て與へ又は燒いて果肉がベタ／＼になつたのを匙で與へてそれから又生後十四五ケ月から滿二歳迄の

幼兒にも 果肉を與へて差支ないが堅い物は煮るか燒くしなければいけない『りんご』や桃は熟した新鮮なものであつたら生でもよい、西瓜、眞瓜、しどみ、梨等は成長して十分消化力の強くなるまでは與へてはいけない。

女教員や女學生までが 凌辱されて私生兒を 盛んに生むので……女大臣が 憤慨して男子に去勢を施す
一人の處女もゐない歐露

モスクワ勞農政府が婦人國有論を唱導して以來歐露に於ける一般風紀の頽廢甚だしく殆ど處女を見るを得ず其の弊害は文教方面にも及び女教師、女學生に至るまで貞操を蹂躪され私生兒を産む者少からざる狀態にあるので此の有様を憤慨した勞農政府唯一の女大臣コロンタイ保健大臣は斷然起つて文相ルナチヤンスキー氏を勵し女性の貞操擁護の第一着手として先づ各學校の教職にある男子に對し去勢を施す事とし其の方法は或る特種藥物を注射して目的を遂げるので現に中等學校教員に對し實施しつゝある由で此の露西亞の裏面を遺憾無くさらけ出した面白い話は二十四日朝下關に入港の關釜連絡船から上陸獨逸に渡る目的を以つて横濱に向つたハルビン在住露西亞人ブレルフ氏がベルシングホールス經由最近極東行數紙に掲載した情報として語つた處である（下關）

得體の知れぬ宣傳書
を持つた怪鮮人が下關にも現る 朝鮮人を手先に使ふ秘密結社

二十三日午後一時十六分下關驛着列車から宣傳文書らしい印刷物多數を擁へて下車した四人連の鮮人があつたが其の擧動が怪しいので驛前高等警察係で取調べた處右は[illegible]外三名で何れも右の者は帝國々體存續不滅論宣傳に[illegible]右宣傳手に對し何人をも不問[illegible]右宣傳に對し壓迫を加へ宣傳の要求をなす大正十一年五月十六日東京本部萬國支部同會主宰名越道三郎と書いた怪しむ可き印刷物は龍肥大日本帝國々體存續協會の趣意書で一部五錢宛にて賣付けて居るもので右趣意書には

勤王の念を益上し向ふ十八億二千三百九十九年間日本領土改造の時期まで我國體の存續保守を堅くすべく數十項の訓戒も譯の分らぬ說語を用ひたもので近來東京、大阪、名古屋、姫路方面に盛に活動し其の一部は下關を中心として一大宣傳を試みんとして入込んだものらしく目下同驛警察の手に渡したが右秘密結社の主宰者と稱する大阪北區天滿[illegible]前科一犯の曲者で部下に多數の朝鮮人を使用し何事か企みにするあらんとして密々に說得しつゝあるらしき模樣があるので其筋でも嚴重取調べ中である（下關）

表彰された横山壽松校長
却つて迷惑をかけてゐる位なのに 表彰とは恐れ入る……と謙遜して語る

教育界に於ける多年の功勞により今回京城府學校組合から表彰された現京城公立普通學校長横山壽松三氏を、新築校舎に訪ふて喜びをいふと同氏は『新聞によつて初めて知りました位で、まだ何等の通知にも接してゐません、教育に從事しました年數からいひますと明治廿六年南山町に於ける大日本公立尋常高等小學校を手初めに三十九年には現在の日の出に四十年には南大門校大正三年に西大門と居を移すこと四度で彼是れ卅年でとは二十年を經ましたが唯長いばかりで其の間何といふ事もなしに過ぎ却つて迷惑をかけてゐるのですのになどとは身に餘る光榮で實に恐れ入る次第です』と謙遜して語る、今日の鮮人教育の内容をして内地の同程度に充たす迄には教育者は無論生徒父兄三方面が共々に餘程努力しなければなりませんが鮮人教育も古い孝經や童蒙先習などを教へてありましても忠孝には何等の得る處はありませんから矢張り之れを根本に置いて私の教育方針である至誠勤勉努力の三項を標榜して老いては居ますが出來得る限りの努力を拂ひ多少なりと今日の光榮にもむいる處あらしめたい』と

和泉町の同氏の家庭は八重子夫人の外英勝（京城高工）信勝（水原高農）保雄（京中）隆雄（京中）靜雄（南大門小學）と云ふ五男の子福者である

一萬圓を寄附す
閔子爵の奇特

法學士子爵閔丙奭氏の經營に係る府内壽洞パゴダ公園前京城圖書館は開館以來設備の整はざるより經營難に陥りしが近時鮮人間に於ける智識欲向上と共に此種の事業は深く社會の歡迎する所となり益々有望に向ひつゝあるもその經營の不足は遁れず又維持困難を來し當事者の頭を悩んでゐたが王族中有名なる富豪子爵閔泳徽氏は甚しく之を聞き同館の設備を見聞し同館主より其の經營困難の事情を聽き取り即座に金一萬圓を其の費用中に寄附した因子は年來教育其他公益に尠からざる金錢を寄附し現に最近徽文高等普通學校に對し百萬圓近き大金を維持費として出金したる程にて子の行爲は正に貴族富豪連の模範たるを得るであらう

南浦飛行演習
數機亂れ飛ぶ

平壤航空隊にては來る廿七日より五日間に亘り飛行機五臺を鎭南浦に派し空中演習を行ふ筈なるが將校の乘組するもの五十餘名の多きに及ぶを以て偉觀を呈すべく當地は盛に[illegible]の行はれたる大倉組埋立地なりと（鎭南浦）

魂靈と魂靈
とが結婚する

米國聖界の招聘に應じて靈魂の結婚を鼓吹する爲めに渡米せる英國のドイル卿は雜誌の答話に[illegible]靈魂といふものは一つの球上に三十年から四十年位も生存して居るもので而してその間の記憶を保ち必要とあらば其の上にも上昇して[illegible]、是は決して[illegible]靈魂の世界へ赴く早道でない、自殺といふ事は却つて自殺者の魂は最初の球上に移動する事が出來る、靈魂同志の結婚も行はれ得る、然し同棲しても子供は可能でないと語つてドイル卿は說に移つて、科學でいふ氣化するといふ事は、人間の身體は靈魂と肉體が主體となつて出來て居る物故人間は死んだ場合に氣化して瓦斯に變化する、人間が瓦斯になると渾沌の空氣に進入して仕舞ふと明瞭に見え出すもので物となつて失つた息子と母親の靈魂がある余は失つた息子と母親の靈魂を目撃したと云つてゐる。

人妻に懸想して
内房に忍込む

義州郡[illegible]十五[illegible]金世英妻李永珠（三）に懸想を送つたが斷られた然し[illegible]情やる瀨なく遂に同夜密かに永珠の内房に忍び込み意中を打明けてゐる處を夫の世英に發見され强姦未遂として告訴されたが新義州支廳で[illegible]事から家宅侵入として起訴され延立會檢事は懲役六箇月の求刑に裁判長は即決懲役六箇月を宣告した

道路で遊ばずな
幼兒救はる

高陽郡漢芝面新堂里二三三番地洪[illegible]の長女[illegible]（五つ）は廿五日午後四時半頃附近の小兒數名と電車の軌道附近で遊戯中光熙門發往十里行電車百十一號が進行して來たので避難する間もなく救助網に掬はれたが生命に別條なかつた

肺病助腹炎ニテ苦ミノ方ニ
かわらず一身の[illegible]
本京府新前國太宰府町 永光回次郎

職業別電話簿
從來の職業別電話番號簿といふのは特に申込みたる加入者のみを記載したので職業上不便であつたが今度遞信局で京城局管下の加入者全部を網羅して職業別の電話番號簿を發行する事となり目下編纂中であるが之は鮮内の廣告用にも至大に便利であるので内地人及鮮人の加入者申込非常に多いそうであるが廣告掲載の申込も受ける由

大陸キユウポン生る
物價調節現金買の促進と言ふ標語を看板として新たなキユウポン聯盟組織が現はれたキユウポン加盟店で商品の買上十錢毎に景品券を出す組織で京城では本町二丁目稻田洋藥店内に大陸キユウポン組織がある大陸キユウポンは黃金町二丁目大陸通信社で事務を取扱ふ

女の歌へる
水色の感傷 内海那美江

水色の感傷の中に自らを見出し日かなほのかに寂し

ゆくりなく思はぬ人に逢ふ如き心地に開く書が前の薔薇

時といふ忘却の前に我が持てる思ひ出の皆海色となる

紺青の海に我がもつ惱みみな流さば心やすらかならむ

八兵衛の改心【童話】
（上） 大庭利生

お山の鳥や毛物を捕えて、それを食てヤット生活して來た八兵衛は、今日もまた、獲物の居さうな所へと出掛けました。

小さい山の中の路、と云つてもそれは、自分一人の足跡で造られたといつてもいゝやうな細路、そして、その路は八兵衛より他の人間が、今日まで一度だつて通つたことのない道でした。

道々彼は思ひ思ひました。『ふとした惡いことから村をのがれて、山中に住居をするやうなつてから、彼此十年にもなるであらう。里も隨分變つてことであらう。』

野獸とかわらぬ氣になつてしまつた八兵衛にも、人間の持つ柔しい心が甦らかあつたのです。足の向く儘にとある處まで來ますと、猿が居ました。而も親と子の二匹が。八兵衛は思はずつぶやきました。『良いものに出遇つた。一匹捕ればまた二三日は大丈夫だ。』と、そして矢をその方にさしむけました。

これをみて、おそれあわてた二匹の親子猿は、逃げることが出來なくなりました。それかと云つて逃げなければ、今にも恐ろしい矢が飛んで來るに違ひない、と思ふと如何してよいかわからなくなりました。

八兵衛は、時分はよしと腕に滿身の力をこめて弦を引張り、今に切つて放さうとする刹那に、親猿は子猿を背の方にかばつて、哀れな聲で歎願しました。

『八兵衛さんお願ひですからどうぞ助けて下さい。』

日頃は耳も借したことのない八兵衛が、今日は不思議にも、彼が返事をする丈の時間丈け二つの命をつないでやりました。

『お前を助けたら俺は生て行くことが出來ない。』

『私達が生きたいのも、あなたが生たいのも同じです、無理なお願をしたわたしが惡う御座いました。さあくどうぞ私を殺して下さい。そしてあなたの腹を充すことが出來ますれば滿足です。』

死を覺悟した親猿は泣きました。八兵衛の持つた滿月の弓は次第に弦月になつてゆきました。

『せめてこの可愛い盛りの子供丈けは許して下さい！』

子思ひの親猿の聲に心を動かされた八兵衛は、『まあえゝわ、も少し行つたら何かあらう。』と、一人できめて二匹の猿をみのがしました。

猿を捕りそこねたするどい眼をもつた八兵衛は、やがて、二羽の鷹が木の枝に身を差へているのを、見のがしませんでした。

猿をまともにねらつて失敗したことに氣の付いた彼は、小蔭に身をひそめました。それを素早く知つた一羽の鷹は、八兵衛のために多くの友達が惨らしいめに遇はされたことを知つてゐました。そして非の危險が今自分の身に迫つてゐるのに氣付いたのです。

驚いた鷹は柔しい瞳がくらむ程でした。（つゞく）

萬引したり 誤魔化したり

[illegible]

株式會社湖南線裡里驛に出札係として勤務中大正九年七月より十年一月迄に乘車賃金十五圓十十錢を誤魔化し遊興費に充て[illegible]二十五錢切手各十枚を騙領消費した[illegible]の下に不日京城地方法院の公判に附せられる

[illegible]紙職李千根（[illegible]）は屋根傳ひに家内に侵入するに妙を得て居る賊であるが去る二十二日鐘路四の一八〇番地[illegible]方に侵入せんとして[illegible]百圓の反物現金等を竊取し外府内[illegible]箇所で窃盜を働き目下被害者側の屆出に依り判明したもの五六千圓に上る[illegible]

日本刀を振廻す

南米倉町番地不詳渡邊萬五郎（[illegible]）は二十五日午後十一時五十分頃何處で[illegible]

泥醉して毆る

府内南大門通り五ノ六四番地[illegible]に逃行し一夜檢束の上放還した

[illegible]合せた北米倉町一三五番地沖野鶴吉方理髮職玉林[illegible]作（[illegible]）と些細な事より爭論し安十郎は[illegible]

[illegible]洪水あり同市の過半部は浸水し人畜の被害多大である（紐育電報）

和光會展覽會

[illegible]裁判所の判事[illegible]和光會日曜展覽會の例會は[illegible]

旭潮歡迎演奏會

筑前琵琶[illegible]二十七日午後七時半から本町二丁目[illegible]

非京旭花▲茶臼山山本旭元▲長良の秋風松村旭峯▲那須の與市神田旭星▲壇の浦[illegible]▲吉野落[illegible]▲菊の露[illegible]（獨奏）畑中旭巴▲大極殿（香川）（獨奏）岡崎旭法▲大德寺[illegible]（獨奏）龜川旭江▲菊の盛[illegible]（獨奏）水坂旭子[illegible]代法會院大西旭潮[illegible]

演藝案內

大正館 櫻井町 電話八七三

三十六月廿二日より大公開 ゴーモン會社第八回 ▲ラスキー映畫 飛行機で魚釣り 長尺 ▲活劇 平和の歎び 長尺 ▲喜劇 勢力富五郎 全五卷 ▲第四回 爆彈ジヤック 第七、八篇 ▲[illegible] 狂へる劍拔 全五卷

京龍館 株式會社直營 電話三一一

[illegible] 尼になる迄 全四卷 ▲南國の惡魔 全六卷 ▲神崎與五郎 全八卷

黃金館 電話[illegible]

納涼謝恩のため 此の廣告切取り ▲強者の威力 全五卷 モンローサルスベリー氏主演

喜樂館 京城本町壹丁目 電話五九七番

二十二日より特別大映畫公開 ▲佐野鹿十郎 全五卷 ▲暗黑の妖星 全七卷 ▲少女の決心 全六卷

中央館 永樂町一丁目 電話[illegible]

▲世界[illegible] ▲道成寺 ▲燃ゆる圓盤 四卷 ▲尼寺の百合 全五卷

壽館 太平町二丁目

▲獅子の群 四卷 ▲血に泣く家 五卷 ▲竹本綱春一行大一座

京日案內

住宅用貸地 鮮銀社宅西側總督府[illegible] 朝鮮農林株式會社 電話本局一五五七番

古本 誠實買入御報參上 京城本町二丁目 文光堂書店 電話三三四八番

ほね つぎ 治療 明治町一丁目 電話[illegible]

半額 自轉車半額で賣ります[illegible]

古本 無比高價買入 是非御試賣を乞ふ 京城本町[illegible] 電話[illegible]

貸金 月收の方に[illegible]

中古 ミシン買入ます[illegible]

看護 婦及見習至急募集 島崎病院

讓店 本町通り[illegible]

求職 午後七時頃より約二時間記帳又は整理に[illegible]

商店 何商賣にも適す[illegible]

下宿 向貸家あり 明治町二丁目 弘矢貢事務所

ワダカルシユーム錠

体力增進・妊婦保全・結核豫防

片瀨醫學博士述說明書進呈

大阪道修町 和田卯助商店

朝鮮紡織

第四回拂込六月三十日限

同日迄ニ御拂込ナクハ失權ニナリマス

拂込場所 東京丸の內仲通五號

朝鮮紡織東京出張所

朝鮮總代理店 合資會社 京日代理部

京城太平通 振替京城三〇〇番 電話本局六〇九番、七四八番

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品

あらゆる謄寫機に卓越せる **國際式謄寫機**

特徵

舊式の如く直接原紙の上をルーラーで轉がして印寫する不便を除き尤も輕快に、手指を汚穢する事なく、赤青等の色刷も洗滌せず其まゝ使用され、鐵筆毛筆の兩用の印刷自由、構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て從來の印寫に要する時間と手數とを省き得て數倍の印刷能力を有する最高謄寫機なり

時は金なり寸刻を競ふ現今一刻も早く本機の御使用により十分なる好成績を擧げられん事を

附屬品 インキ各色、鐵筆毛筆原紙各種、タイプライター原紙、毛筆用原稿インキ其他消耗品一切

カタログ御報次第送呈す

色白くなる……過酸化水素應用

ハリタ 過酸化石鹸

泡立細かく、香りよい、化粧石鹸

發賣元 東京室町 泰昌製藥株式會社

關西代理店 大阪道修町 武田長兵衛商店

金時計

時計 京城本町 武村時計店 振替京城一〇四七 電話一三九一

神經痛 リウマチス 頭痛 に驚く程効力ある バイレイオー

右の如き痛みに罹り幾年も何の効もなく長の年月苦しみ通した人もバイレイオーの偉効に依り薄紙を剝がす如く日々に快方を見る[illegible]電氣治療器パイレイオーは[illegible]

電氣治療器 酸素吸入器 製造販賣元 特約店募集

株式會社電解工業所 東京市神田區和泉町一番地 電話下谷一九〇六、四七〇〇番

横濱出張所 横濱市港町三丁目十七番地 電話本局一七九六番

御成年式の淳宮殿下

殊の外の運動好き

澄徹した聰明の頭腦　各種の御運動に餘念なく　健康と勇氣に滿ちて

明治三十五年六月二十五日、淳宮殿下の御誕生日できのふ(廿五日)滿廿歳を以て成年に達はせらるゝ兄宮の光輝ある御成年の御祝を以て御成年を祝はれた、國民の歡呼は更に深いものがある。殿下は御誕生青山御所に於て第一聲を擧げられ未だ皇太子殿下であらせられた今上陛下のお喜び、明治大帝のこよなき愛を受けさせられ、御養育掛丸尾錦作氏に抱かれていと健かに生長された◇

いたいけ盛り紅葉のやうな御手に握られた筆には、兄宮の御力になられる聰明と叡智が閃いて居た。その八歳の春を迎へられて學習院初等科に入學されて智識の門を叩かれる時から『よく遊びよく學べ』の金言を文字通りに體驗遊ばされ澄徹した聰明が開かれる。學問は常に御養育掛りが鶴翼を以て我くも己がことそれ自身のやうに誇つた優等の御成績で智識の倉庫――學問――から解放された殿下は、その少年の銀章のやうにのびやかに、溌剌として躍動される御性格で御遊戯御運動に餘念なく御學友對手の運動競技――それは厚氷張る寒い日のスケート激雪降頻る日の雪遊び等活溌と勇壯とを喜ばれ、健康と勇氣とに依つていとめでたき日を送られ、長ぜられると共にスポーツマンとしても、民間の何者を愧死させる立派な半面をお持ちになつた

◇

嘗てお茶の水の運動展にならせられた時厚東御附武官が『展覽された運動器具の凡てが、嘗て殿下の運動具であつた。種類でないものは御座いませぬやうです』と申し上げると『ウンどれも一度は手を附けた器具ばかりだ』と仰せられた、その御腕前にも殿下のスポーツマン、ライクを推察することが出來るではないか、されば殿下は身長五尺六寸三分、體量十六貫五百目といふ立派な體格の所有者であらせられる、士官學校の皇族舍へお移りになつて既に六年、殆ど毎日御稽古遊ばす馬術の上達は眼覺しいもので愛馬は『呉竹』『温朗』の二駿馬『温朗』は鞍上に立つと云ふ名馬である

最近の淳宮殿下

宮中桐の間にて賀詞を受させらる

彌芽出度き地久の佳節

二十五日は皇后陛下第三十九回地久節の佳辰につき陛下には午前十時三十分ドープモンタントを召され大森大夫三箇西村兩事務官、千種典侍女官御用掛を從へさせられ宮中桐の間に出御近衛宮內大臣、及び閑院宮同妃殿下、伏見宮博恭王、伏見宮妃、山階宮殿下、同武彦王、各殿下及び宮內官御親任官、宮內奏任官等數百名に賜謁(男子は大禮服女子は之に相當するもの)拜賀を受けさせられ了つて入御、正午豐明殿に於て各皇族方及文武百官に賜饌を賜はりたるが攝政宮殿下には午前十時十分秩父宮殿下には十一時四十分淳宮殿下には午後二時夫れ〲御參內祝辭言上あらせられたるが攝政宮殿下各宮殿下には御祝として鮮鯛を各々獻上あらせられたる由拜承す(東京電報)

御注意申上ぐべき依仁親王御容態

御病名は胸空內腫瘍

依仁親王殿下御容態は前日と大差なきも主治醫の談に依れば身體全般に衰弱を覺えさせられ食慾は依然無く危險は未然に近きも眼瞼首內外にて御注意申上ぐべき御容態である由

御病名は胸空內腫瘍と申し肺の中に物が出來御身體御衰弱せあり浮腫れ御胸の中御苦痛あり今夕食には雞卵一個スープグラム紅茶少量を御取り遊ばされた(東京電報二十五日午後八時宮內省發表)

全く危篤に陷らる

今朝御容態急變

依て御不例の處め葉山御用邸に御靜養中なりし東伏見宮依仁親王殿下今朝全く御危篤に陷らせられた(東京電報午前十一時發至急報)

獨逸外相暗殺原因は

賠償金問題の公債から……?

獨逸外相ラテナウ博士暗殺の報を聽し獨逸大使館を訪へば丁度二十五日は日曜日なので代理大使レーナン氏は不在で通譯官のウヰットマン氏應接して語る

『ラテナウ氏の暗殺に就ては未だ正式の通知には接しないが多分目下の獨逸の國情からして乖離であらうと思ふラ氏は一八六七年九月二十九日生れで獨逸大學を出でて其の後父の死後電氣會社のアー、イー、ゲイ會社の取締役になつて居たがある本年五月五日外務大臣になつた人でラ氏はデモクラット黨に屬し右黨と左黨から反對を受けて居たけれども之が直接の原因ではあるまいと思ふ獨逸の國內はアンチ外相の氣分が漲つて居つたから多分賠償金問題其他外交上に關する人民の負債から來たものであらうと思ふ』

ラ氏は本年五十才で戰爭中は戰時原料局に關係し戰時中は他の材料を蒐集し[illegible]して居た[illegible]は多いが主として經濟に關したもので親日派の人で今回ゼノア會議に參列して居た(東京電報)

退去命令を受けた赤化露人は齊多へ

オルビー夫妻愛兒を携へて

赤化宣傳者として過般內務省より退去命令を受けたる露國人オルビーグツメル同妻エルゲニーは本年三歳になる男兒を連れ二十五日夜連絡船到着馬丸にて上陸同夜十一時にて哈爾賓に向ひたるが更に同所にて汽車を待合せ結局齊多に落付くべしと(釜山電話)

人道橋の入口に一寸お待ち兎に角

一度警察へお出なさい

お力になりませうの標木を立てる

漢江人道橋より投身自殺を企てる薄命者が近來次第に増えて就中夏季が一番多いので先頃所轄龍山署桐山署長が自殺者の自殺的防止の目的で立札を作る事として其文句を普く多數の人より募集した所總數二百五十餘に達したので龍山警察部に廻送し且上警察部長や保安課で審議中の處愈々決定二十六日桐山署長へ通附して來た標語は多數の應募標語の中から優れた文句を採り合せて出來上つたもので文句は『一寸お待、兎に角一度警察へ御出なさい、御力になりませう』といふのでこれの表示方は一尺三寸に一尺五寸の精圓形の漆空色に白抜きの文字で一寸御待ちを大書し後を二つに割つて書き向ほ諸文で同樣併記するさうして此の標札を人道橋入口右方に一個と中央部左右に二個を橋欄にツキ出し夜間は電燈で兩面を照らさせる裝置であつてこの電燈は可成明滅燈を使用し度いと桐山氏は希望して居るが何分共切り詰めた經費で何とか工面し度いと講究中である此の計畫に關して管內に非常に感謝して居る一人たる漢江十番地清崎初雄氏は是非共此の標札の裝飾全部を建て度いと公式に桐山氏に申込んで來たので同氏は嬉んで一任する事になつて清崎氏と會見の上直に工事に着手したので遠からず此の溫かい立札が出來上る。

朧日に劣らぬ盛況

場內例によつて感激に波打つ

本社後援＝音樂大會第二日

本社後援の音樂演奏大會第二日は二十五日午後八時から前日と同じく公會堂で開催された、各種の催し物の多い折柄にも拘らず此の夜も劈頭から大入りを見せ老若まで內鮮外人を合せて千人近い聽衆が集まつたそして其の大部分から若い婦人方によつて占められて居たのは京城に於ける高級音樂の現狀を如實に現したやうで面白く思はれた、演奏は前日同樣主催者側佐野氏の挨拶があつて宮、柳原兩氏のヴアイオリンとピアノの二部合奏に始まり武岡女史のソプラノ、芝氏のヴアイオリン獨奏柳原氏のピアノ獨奏等交々演ぜられたが三樂人の卓越した藝術は彌が上にも聽衆の心を摑み感激の喝采、アンコールの拍手は隙によつて風の如く起つた斯くて二日に亘る大音樂會は武岡女史のソプラノを最後として午後十時めでたく幕を閉じたが此の音樂會がかくまでに――それは殆ど豫想と云つても好い盛況を極めやうとは主催者側も本社も共に豫想しなかつた所である、尙本社に於ては高級音樂の民衆化の爲に三樂人の優れた藝術を紹介し得た事を喜ぶと共に聽衆の熱心と理解力とに對して敬意を拂ふものである

豫想以上の大成功

聽衆の素質も好かつた

大音樂會は前記の如く二日とも豫想以上の盛況裡に終了したが是について主催者側佐野本樂器店主では語る

『二日とも思つたより以上の盛況で斯んな嬉しいとはありません實を云へば下晩に千人位の入場者は數に於て決して多いとは云へませんが京城見物、相撲、野球、淨瑠璃大會と見もの聞物の多い節に之だけの人を集め得たといふことは成功も成功イヤ大成功と云つてもよいと思ひますそれに聽衆の素質がよく非常に眞面目で熱心だつたのには驚きました私どもは單に此の點だけでも滿足です尚は世間には今度の音樂會を金儲けの爲めに遣つたやうに誤解して居る人も居るさうですが金儲け所かアレ丈澤山の入場者があつてもいろ〳〵入費が入りますので二日間で約千圓の缺損になつて居ます斯く多くの犧牲を拂つてまで音樂會を催したのは一に半島音樂界の向上大きく云へば文化の聲援に資したいと云ふ赤心の發露に外ならぬのですから斯く算盤づくで斯んな仕事が出來るものではありません云々

內相夫人が三樂人を招待

席上演奏に賑ふ

大和町の總監官邸で靜養中の水野內相夫人は二十六日武岡女史及び柳原、芝兩氏を招待午餐會を開いたが席上出淵[illegible]局長夫人、伊藤秘書官夫人など[illegible]柳原氏のヴアイオリン、ピアノの演奏があつた私人の私的會合ではあつたが[illegible]も顏を見せ歡喜と感激に充ちた嬉しい會合であつたと

今夜は平壤で

演奏大會開催

武岡女史の一行は二十七日午前十時南大門驛發列車で平壤に向ひ午後八時から同地公會堂で演奏會を催す筈であるが素晴らしい前景氣であつたと云ふから京城に劣らぬ盛況を見せるであらう

協會軍勇躍して全京城を敗る

滿鐵グラウンドの白熱戰

日本運動協會野球團對京城朝鮮殖産協會野球團の試合は廿五日午後三時より滿鐵グラウンドに於て開催された日本運動協會野球團は其の初陣として見られる對外試合を全釜山に敗れ次に大邱軍には勝つたが雪辱戰には富らないので此の試合には何うしても勝たねばならぬ、殊に體育協會の野球師範と全京城軍はその組織以來約一ヶ月にも滿たぬ練習を積んだのみ日本最初の職業的な野球團として負けてはならぬ勝負である。

又全京城軍は何れも京城に於ける血氣の士が集められて居るので彼等も滿鐵軍に劣らず先づ第一戰に日運野球團を蹴破せん意氣を示して居た此の戰ひの日二十五日は朝來絶好の野球日和にて照らず降らず、ダイヤモンドの白線も眞に鮮かであつた。型の如く兩軍の練習あり兩軍仲々の當りを見せ全京城軍照谷捕手の如きは遠く鐵道四路を越す飛○を放つ等兩軍の意氣は凄じく體育協會高橋氏の始球見事に、全京城軍先づ守り林田球審松島壘審のもとに愈々試合は開始された時に三時四十五分、第一回

滿鐵グラウンドの野球戰(二十五日日本運動協會對全京城軍)

試合經過

▲第一回　日運軍先攻、原山兒玉凡打山本四球清水遊左を拔く安打に出しも片岡三振を放ちたるを三壘手[illegible]せしは頭が悪いの評判があつた

全京城　横山三振勝木遊飛死松浦二盗しも藤崎の三壘側を遊バスレ照谷四球に出しも仙波の左飛見事に取られて好機を逸し

▲第二回　日運軍大賀三振尾崎四球二盗御所名三振尾崎三盗し捕手の暴投を三壘好く摑むで食ひとめしも小澤二遊間の安打に出でゝ尾崎生還日運軍一點を先取し續く原山左翼に直線に送るも松浦善く摑むで喰ひ止む

全京城　韓四球一壘失で二壘を得下川の遊飛を遊暴投して韓生還し一點を挽回し[illegible]

▲第三回　日運軍兒玉山本三振清水右前の單打に出しも續く片岡の中飛にて止む

全京城　横山中飛勝木松浦凡打

▲第四回　日運軍大賀三振尾崎投ゴ御所名四球小澤三振

全京城　照谷仙波三振韓遊飛

▲第五回　日運軍原山兒玉遊飛山本三振

全京城　下川遊ゴ鈴木中飛藤崎遊ゴ失に生きしも横山の中飛に止む

▲第六回　日運軍清水四球片岡左翼線際の二壘打に出で大賀の一二間安打に滿壘とし尾崎の三ゴに清水本死御所名凡小澤の遊ゴを勝木一壘へ暴投して片岡大賀生還し原山の遊ゴにて惜しき機會を二點にて食ひ止む

全京城　勝木左飛松浦四球照谷右翼欄越の本壘打を飛ばして二者生還して又々二點を恢復し同點となる仙波三振

▲第七回　日運軍兒玉遊ゴ山本左飛清水遊ゴ

全京城　下川遊ゴ鈴木四球に出で二盗し藤崎の三ゴに清水むで立ち鈴木三壘を得しも横山の犧打却つて災を爲し勝木の三振にて好機を去る

▲第八回　日運軍片岡二ゴ大賀右翼欄越の本壘打を放ち尾崎二三間を抜く安打に出で御所名右前を鈴木二して殺さず小澤の二ゴに御所名二壘に殺され原山の一飛にて京軍危機を脫す

全京城　松浦四球に出で照谷の投前犧打に仙波の遊ゴに送られて三壘に據りしも韓の一ゴ併死に止む

▲第九回　日運軍兒玉投ゴ死山本三暴失に生き清水の左越欄際の長打に山本生還片岡の中飛打となつて清水生還し大賀の右飛に止む

全京城　此の時下川退き有馬と代り打ちたるも遊併死鈴木右飛死藤崎四球に出で一壘の逸球に二壘を得しも横山の遊前にて萬事休す五時廿分

協會軍

		打數	得點	安打	二壘打	三壘打	本壘打	犧打	盜壘	三振	四死球	失策
3	原山	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
6	兒玉	5	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
1	山本	4	1	0	0	0	0	0	0	2	1	0
5	清水	5	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0
2	片岡	4	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0
8	大賀	5	2	0	0	0	1	0	0	2	0	0
4	尾崎	4	1	1	0	0	0	0	2	0	1	0
9	御所名	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
7	小澤	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		38	6	5	1	1	1	1	3	5	3	5

全京城

		打數	得點	本壘打	盜壘	三振	四死球	失策
3	横山	5	0	0	0	1	0	0
6	勝木	4	0	0	1	1	0	1
7	松浦	2	1	0	0	0	2	0
2	照谷	3	1	1	0	0	1	0
4	仙波	4	0	0	0	2	0	0
8	韓	3	1	0	0	1	1	0
5	下川	3	0	0	0	0	0	1
	有馬	1	0	0	0	0	0	0
9	鈴木	3	0	0	1	0	1	1
1	藤崎	3	0	0	0	0	1	0
		31	3	1	1	5	6	3

大相撲は雨で入掛

晴れ次第開場

東京大相撲は四日間晴天續きで大入續きの裡に打ち續けて來たが千秋樂の五日目は午後二時半頃からの驟雨で場內騷めき渡り大狼狽を演じたが二時五十分龍州山と鷲川まで取進んだ時遂に本降りとなつて一向晴れやうに見えないので入れ掛けになつた天候恢復次第興行を繼續し仁川に乘込む筈

主なる勝負　四日目

●對馬洋(押し)　○[illegible]錦(切り)　立ち上り兩筈を差し押し切つて錦の勝

○高の山(押し)　●柏山(倒し)　立ちより二三度突き合ひ高敵の左を差し押し倒して高の勝

○伊吹山(下手投げ)　●琴ケ浦　立ち上り琴左り差しにて下手投げ打つて勝

●綠鬼(捌ひ投げ)　○白岩　綠鬼後援會に對し白岩は[illegible]後援會に負けられぬ角力なれば双方大事を踏んで容易に立たず入念に仕切直し立ち上り白右差しとなり數回目に無二無三に寄れば白は土俵際まで押し詰められアワヤ土俵を割らんと思はれたが角力巧者の白なれば巧みに廻り込み敵の力を利用して白の勝は大喝采

●司天龍(吊り)　○小野川(出し)　立ち上るや一回突き合ひ左差しにて相四つとなり小野より寄り司天の土俵際にて堪ゆる身を高々と吊り出して小野の勝

●東雲(押し)　○若常陸(切り)　二回突き合ひ若手早く右差しとなり東敵の差し手を泉川に極め暫し土俵の中央に仁王立ちとなり互ひに隙を窺ふ中若は勝手惡しと突き放し雨筈となり此處ぞと無二無三に押し切つて勝

○鶴ケ濱(腰くだけ)　●清瀨川　此の角力は中間の呼物なれば双方ひに念入りに仕切つて立ち上り鶴の出足を清瀨上手投げ打てば鶴は二三歩泳ぎしもよく殘して右四つとなり鶴無理から出れば清瀨上手投げ打つて防ぎ鶴是れではイカずと吊りを試むれば清瀨も亦負けじと吊り返す大角力に觀客皆手に汗を握り勝負々々の聲援場を壓す斯くて双方同じく揆す事六七回水入りとなり又も鶴より吊りを試むれば清は腰を入れて防ぎ鶴さらばとて無二無三に寄れば清は俵を一廻まわり上手投げ打つ鼻腰くだけて鶴の勝は四日目隨一の大角力

●福柳(吊り)　○矢筈山(出し)　立ち上り四つになり福を煽り合ひ吊り出して矢筈の勝

●大野里(寄り)　○源氏山(切り)　大野の聲に立ち上り大野諸手早く源氏の懷に飛び込み右差しとなり無二無三と寄れば源氏東徳俵まで押し詰められアワヤ土俵を割らんと思はれたがよく殘して寄り返し大野勝手惡しと突き放して左筈となり腰を落して又もや無二無三と寄れば源氏又も受身となり土俵際まで押し詰められたが殘して敵の差し手を銘に極め大野の浮身となる身を源氏隙ぞと寄り切つて勝

○常の花(押し)　●大錦(切り)　立ち上り常鐵砲を無二無三に連發すれば錦は行司溜りまで突かれて殘し四つとなり例の便々腹を利用して吊を試むれば常は錦の股に足を入れよく殘して其の手に乘らず暫し土俵に仁王立ちとなつて互ひに隙を窺ふ中常何んと思つたかすくひ投げを打てば錦は思はず泳ぎ浮腰となるにツケ入り腰を落し無二無三に押し切つて勝

○栃木山(寄り)　●若葉山(切り)　栃若の左差しを巻き込み二三回寄り合ひ寄り切つて栃の勝

本社好み

○矢筈山　●鶴ケ濱(打棄り)

世界一週飛機伊太利着

グレーク少佐の世界一週飛行機は無事伊太利ケーサに到着した(倫敦電報)

孫氏夫人歸る

孫文氏夫人は二十三日軍艦にて上海に歸れり夫人の語る所に依れば孫文氏は四五日後れて上海に來るであらうと(上海電報)

『秩父の嶺』

秩父の宮の由來

雍仁親王殿下に秩父宮の宮號を賜つたる事は昨報の如くなるが右御宮號は秩父の嶺の名にとり給ひしものにて秩父の嶺は明治天皇が定め給へる帝都所在の武藏の國の名山にして殿下の好ませ給ふ青山御所の西方遙かに連なれる山にて古來景行天皇の御宇日本武尊奧羽御平定の後甲斐に入らせらるゝ際此の御復とともに此の地方を御出せられし由緒ある地なりされば今回特に宮號に之を用ゐあらせられしものなりと承はる(東京電報)

人參湯

二十五日午後八時京城驛發の山行の電車が永樂町停留場に停まると▲二十七八の浴衣の男が乘り込んで來て腰をかけて居る三十位の洋服の男と顏見合せて『ヤー』▲浴衣の男は洋服の男の傍に居る二十前後の美人に一瞥を與へると『其郎の與さんでせう』と云ひながら挨拶せんとする▲洋服の先生狼狽して『違ひます〳〵』と袂を引張る隙にて止めるので只乘合せたあかの他人なる事が判り件の男は手持無沙汰に頭を掻いてゐる▲其風が可笑しいので乘客の中からクス〳〵笑ひ聲が起る▲氣の毒なのは傍の美人で顏を眞赤にして次の停留場でコソ〳〵と降りて行つた▲裁判所の大移動で何處の官舍も滿員で大騷動、東大門の官舍などは九軒の官舍の內で塞がぬのはタッタ三軒で殘りは皆南と北に別れて行くのだそうな

けふのメモ(廿七日)

▲火曜日▲丙寅▲先勝▲三隣亡▲陰曆五月三日▲吉田松蔭殺さる(安政六年)

▲ヨ太體育協會野球聯試合　午後四時半より滿鐵グラウンドで滿鐵軍と對抗試合

庭球戰士官軍勝つ

陸軍士官庭球團と全仁川軍とは二十五日午前十時より山根町取引所コートに戰つたが末曾有の接戰に觀衆をして手に汗を握らしめたが遂ひに仁川軍を敗つたが一方士官軍優退組の力戰に仁川軍庭村二組の奮戰偉功があつて敵の優退組二組を敗つたが如何にせん最後の優退一組に敗れて危い處で遂ひに仁川軍敗戰した

艦隊軍再敗る

●●●●十二對九で仁川勝つ●●●●

廿五日午前十時艦隊野球團對全仁川軍の第二回戰を開始した、前日京城に滿鐵軍と戰つて幾分腕を鳴らした艦隊軍は意氣頗る昂り接戰を期待され多大の興味を以て迎へられた與田球審郭清水壘審に仁川軍先攻に始まり第一回仁川軍得點などに返して艦隊軍猛打勝くべし一回に九本のヒットを飛ばして一擧七點を入れ既に敵を呑むの概を示す仁川軍三回迄利あらず四回に及んで初めて二點を得五回に四點六回に三點を獲還して遂ひに二點を勝ち越し意氣振ひ大接戰の結果十二アル、ハ一對九を以て再び仁川軍捷戰した(仁川)

運動界

京山南州 (浪花座)

京山系の浪花節京山南州は來る廿八日から本町五丁目浪花座に於て得意の語り物は次▲寛永勇士揃へ▲深川奇談▲國定忠次▲落題三葉の松▲義士銘々傳

出發の際は暑中にも不拘態々御見送を辱うし難有奉謝候混雜中御尊名同汝も難計候に付茲に以紙上深厚なる謝意を表し候

二宮亮吉

妻　秋子

蓬萊町の行倒れ

二十五日午後六時半頃蓬萊町三の二五番地の鐵路內に氏名不詳の鮮人四十歳位の者が死亡して居ると通行人が西大門署に屆出た係官檢屍の結果腹炎で行き倒れたものと判明し死體は一應府廳に引渡し假埋葬に附した

炭水夫轢かる

二十五日午前九時湖南線裡里驛發京木行列車が裡里驛に入構の際同驛炭水夫百某が誤つて機關車に觸れ負傷を轢斷されたので直に裡里驛醫に於て手當を加へたが生命危篤である

紛んで行商

[illegible]京畿道振威郡[illegible]東菴里二九四番地生れ[illegible]鮮人[illegible]されたが本年二月[illegible]一丁目[illegible]旅館商會より約一千七百[illegible]

タッサル・パイルの洪水

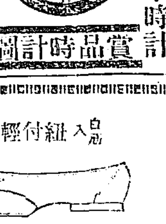
[illegible]で鋭利な日本刀を引き拔き通行人に[illegible]五日午後四時半頃[illegible]タツサル、パイル市中央タンサル、バイル市に恐ろしき[illegible]本町署[illegible]

[illegible]開かれた審査の結果は▲二等猶豫法院長▲二等森浦試補▲三等花村判事▲四等野村部

[illegible]▲山[illegible]▲大高源吾　下野旭嶺▲齋藤實盛[illegible]旗の梅(應援)小川旭友▲茶臼山[illegible]世山(應援)杉山旭林▲昆島法雖山　中村旭里▲小栗栖　法延山(銅月)　朝師水波旭子　龜川旭正

創業五週年紀念　考へ物募集

懷中時計　バリス型片硝子[illegible]



賞品時計圖

◆午前と午後の[illegible]時計の針[illegible]何時何分[illegible]

双葉商會

株式名義書換停止公告

[illegible]大正十一年七月一日ヨリ[illegible]株主名簿[illegible]大正十一年六月廿六日

株式會社漢城銀行

株式失權公告

朝鮮京南鐵道株式會社[illegible]第四回拂込[illegible]左記株式ハ失權[illegible]大正十一年六月二十日

[illegible]

第壹回營業報告

貸借對照表　(大正十一年五月三十一日現在)

資産之部	
拂込未濟資本金	3,750,000.00
創立費	4,738.81
貸付金	1,431,539.44
銀行勘定	19,046.75
銀行通知預金	100,000.00
郵便振替貯金	14.74
所有有價證券	105,750.00
備品	9,269.58
未收及既拂利息	1,430.51
金銀勘定	5,029.89
計	5,429,759.12
負債之部	
資本金	5,000,000.00
借入金	280,000.00
假受金	35,360.33
前收及未拂利息	2,262.83
當期純益金	112,135.96
計	5,429,759.12
利益金處分	
當期總利益金	175,817.87
當期總損失金	63,681.91
差引 當期純利益金	112,135.96
之ヲ處分スルコト左ノ如シ	
法定積立金	6,000.00
創立費償却金	4,738.81
株主配當金 (壹株ニ付金75錢宛)	75,000.00
役員賞與金	8,000.00
後期繰越金	18,397.15

大正拾壹年六月二十五日　上記ノ通リニ候也

京城現株取引信託株式會社

取締役社長　中村再造　取締役　三好和三郎

專務取締役　[illegible]川孝吾　取締役　升命[illegible]

常務取締役　市川一　取締役　升顯泰

取締役　梶原末太郎

上記各項調査ヲ遂ゲ其正確ナルヲ認ム

監査役　秋吉富太郎　監査役　全錫準

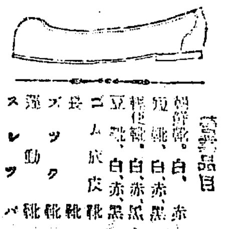
丈なす黑髮つやゝかな美髮となるには

純良煉香油　レートポマード

東京　大阪　平尾贊平商店

新式流行　筋入白ゴム靴

白入紐付輕便靴



白色朝鮮靴

(定價表進呈)

營業品目　朝鮮靴、白、赤、黑　短靴、白、赤、黑　布付靴、白、赤、黑　豆靴　ゴム底靴　長ズック靴　運動靴　スレッパ

品質本位　發送迅速　取引正確

大阪市西區立賣堀北通一丁目　白ゴム靴製造元　不二合名會社　電話新町一九三九　振替大阪九〇〇八

六月廿八日

[illegible]

法人及商業登記公告

[illegible]

右大正拾壹年六月八日登記

[illegible]

右大正拾壹年六月九日登記

[illegible]

京城地方法院

法人及商業登記公告

[illegible]

法人及商業登記公告

[illegible]

京城地方法院

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院横城出張所

新田耐水調革
新田バラタ調帯
朝鮮總代理店 仁川本町四丁目 白神洋行
京城南大門外 白神洋行支店
新田帯革

內科小兒科 外科花柳病 松本醫院 仁川宮町 ×光線科電氣科 電話三四〇番

花王石鹸

文明はその國の石鹸消費量に正比例するといふ諺が眞理であるが如く御家庭に於ける石鹸消費の多寡は直ちにまた御家庭の健康狀態乃至衛生思想のバロメーターでなければなりません。石鹸の良否選擇は之に次いで起る當然の問題であります。花王石鹸は石鹸が日常品たるの事實に立脚して常に品質の純良と價格の低廉と並びに衛生的效果の卓絶とを信條とし創業以來三十有余年終始渝ることなき熱心を以て生産に從事して居ります。本品の品質が如何に優良なるか、如何に江湖各位の間に甚大の好評を博しつゝあるか、其一例と致しまして永年御採用の榮を賜はりつゝある各官公衙病院諸會社の芳名を左に列擧致しまして從來御愛顧の御恩惠に對し滿腔の感謝を捧げますると同時に之を以て皆樣の簡明直截なる御理解に訴へ永々不窮の御同情と並びに御愛用を只管お願ひ申上げる次第でございます

花王石鹸御採用各位芳名一斑（次第不同）

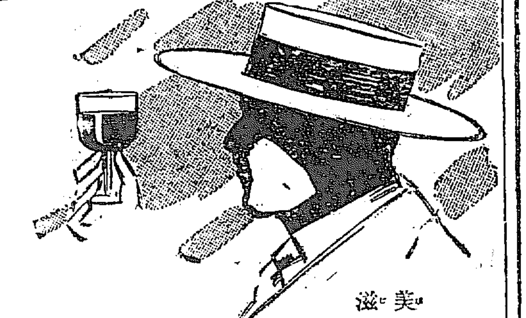
陸軍省殿	鐵道省殿	帝國海軍各艦隊殿
海軍省殿	鐵道病院殿	各鎭守府各團部隊殿
東京帝國大學醫學部殿	全國各府縣立病院殿	各鎭守府海軍病院殿
京都帝國大學醫學部殿	全國各師團下各聯大隊殿	海軍各學校殿
九州帝國大學醫學部殿	偕行社殿	海軍造兵廠殿
東北帝國大學醫學部殿	各師團衛戍病院殿	海軍各航空隊殿
慶應大學醫學部殿	陸軍各學校殿	水交社殿
慈惠會病院殿	陸軍兵器廠殿	聖路加病院殿
恩賜財團濟生會病院殿	砲兵工廠殿	養生園殿
日本赤十字病院殿	陸軍航空各大隊殿	東京病院殿
傳染病研究所殿	陸軍各軍樂隊殿	順天堂病院殿
大阪醫科大學殿	陸軍衛生材料廠殿	日本郵船株式會社殿
愛知醫科大學殿	陸軍被服廠殿	東洋汽船株式會社殿
新潟醫科大學殿	陸軍糧秣廠殿	日清汽船株式會社殿
岡山醫科大學殿	朝鮮駐在各聯隊殿	大阪商船株式會社殿
千葉醫學專門學校殿	清國駐屯守備隊支那駐屯隊殿	北海道炭鑛汽船株式會社殿
臺灣總督府各病院殿	西比利亞軍司令部殿	川崎造船所殿
南滿醫學堂病院殿	青島陸軍病院殿	三菱造船所殿
南滿州鐵道會社病院殿	朝鮮總督府醫院殿	八幡製鐵所殿
樺太廳各病院殿	陸軍各要塞司令部殿	室蘭製鋼所殿

花王石鹸本舗 東京馬喰町 合資會社 長瀬商會

花王石鹸關西代理店 大阪安土町 株式會社 大崎組

內科一般 入院隨意 長谷川內科醫院 錦町 醫學士 長谷川與一郎 松村病院跡電話五〇四番

刑事專門辯護士 本木房吉 京城府黃金町三丁目三十番地（大阪ドラツク東側小路入ル） 電話二一四三番



美味滋養 蜂印香竄葡萄酒
潑剌たり
新綠の生氣！ 一杯の元氣！
＝飯食前の一杯は血を增し肉を肥す＝
發賣元 合資會社 近藤利兵衛商店
1—jn—48

ステキニヨクキク 安住かとり線香
直線形ハ例年ノ通リ發賣
「ご名さして御買ひ下さい」 偽せ物御用心
南京蟲油蟲退治には「猪印のみとり粉」に限る
商標登録

本舗 大阪 株式會社 安住大藥房

京取總會
現取締役總辭職を聲明す

京城現株取引市場定時株主總會は既報の如く二十五日午後二時より長谷川町公會堂に於て開催、出席株數三萬六千三百株（內本人出席八十二名株數一萬五千三百五十四株委任狀六百八十一名株數二萬九百四十六株）にして釘本社長議長席に着き開會を宣し野間商務部長より營業報告あり次で

釘本社長 は財界不況に伴ひ人氣沈衰の結果市場營業の擧らざりし事京取短期取引廢止並にシンヂゲート團組織よりこれが取引を中止するに至りし顛末を陳述し當會社は營利會社たると共に朝鮮唯一の有價證券取引上の重要なる公益機關なるを以て其運用か社會の協調に適はざれば株主一時の利益は結局の不利益を醸すべきも勿論其復活は市場繁榮の一策なれば秩序上弊害を及ぼさざる防止方法を講究のため京信會社と交渉を重ね契約改訂成立しありと

大要現況說明の如き陳述を爲し既に一部株主より不信任問題提出せられ七月四日臨時株主總會招集の事に決定し居れば現取締役は總會終了後直に總辭職を爲す事に決し辭表全部取纏めありと聲明せり、此時高橋寛之助氏起立

一、當社の問題たる京取短期取引は京信と協定近く上場實行せらるゝ由なるが其要領如何

二、社員中株券八百株を窃盜せる者あり之れに就ては會社も第三者も損害無く解決すべしとの事なるが其方法如何

等の質問を爲し福田長兵衛氏より少數一部の大株主が不信任を唱へたりとて株主全部の希望とは認め難し而も故に現重役は輕々しく總辭職を聲明せらるゝやと問ひ高橋何となく紛擾を示せり之に對し

峯尾專務 は京信會社の協定の內容即ち責任分界點の決定其他を說明し窃盜事件に就ては株券は既に第三者より本社に復歸しあり第三者の損害は犯人の資產に依り過半を償ひ得べき見込みあり

と答辯し次いで營業報告、決算報告、利益金處分案（配當年一割五分）を附議し異議なく原案通り（前報の如し）可決せり次いで定款改正の件に移りしが出席株主

商法の定數 に達せざるため七月四日の臨時總會迄定時總會を延期する事となれり、次に會社所有の有價證券處分案（京信親株六千株）を附議せしが高橋寛之助其他より原案撤回の要求あり十分休憩の後釘本社長より同案は撤回する旨を說明あり又監査役選擧の件も臨時總會の目的事項の一部なれば臨時總會迄延期すべしと臨時總會招集派株主より要求あり之れ又延期する事となり最後に入江氏より取締役は

即刻辭表を 提出すべきや又七月四日の延長總會迄保留するやとの質問あり釘本社長は即時提出すと言明せしも議論百出結局延長總會迄保留する事となり午後四時五十分閉會せり

各地方繭相場

總督府入電左の如し

▲二十四日 慶尚北道に於て二等繭一石（乾繭）付に交白繭八〇圓五〇錢日本種八三圓一〇錢の割にて總數一九石の取引ありたり

▲二十五日 京畿道に於て二等繭一石（乾繭）付に交白繭八〇圓日本種は八三圓一〇錢の割にて總數六石の取引ありたり

▲二十五日 咸興、鐵原に於て二等繭一石（乾繭）に付交白繭八〇圓日本種八三圓の割にて總數約一六五石の取引ありたり

▲二十五日 慶尚南道に於て二等繭一石（乾繭）に付交白繭八〇圓日本種七七圓の割にて總數八三石の取引ありたり

横濱生絲相場

總督府入電左の如し

▲二十四日續いて買氣あり實物拂底のため抄々取引あり氣配前日と變りなし信州武州格百斤に付一九九〇圓

仲買人表彰式

京取總會終了後恒例に依り今期中の營業成績優良の仲買人に對し夫々表彰授與されたるがその人名如左

▲一等新田耕市 ▲二等田中友吉 ▲三等池田和太郎 ▲四等川崎良太郎 ▲五等立木要三以上

雜記帳

▲雨か風か無事で濟むまいと一般から好奇の眼を以て迎へられた京取定時總會も案外平穩無事に幕を閉ぢた▲但し現取締役總辭職、問題の京取株式處分案等が延期されたので七月四日の臨時總會は定めて面白い場面を見せるであらうと噂取りぐ▲曇つたかと見ると直晴れる、降りさうで降らぬ此頃の空模樣は實に嫌さらしい一兩日前釜山に驟雨あり民泣かせだ、一兩日中には南鮮から西鮮にかけての雨があつて米價は矢張底强いらしい▲二十六日は朝からドンヨリ曇り濕氣で心地よい潤ひを見るかも知れぬ▲でも降雨の近い事を報じてあるから以內の降雨があつても役に立たない佛し旱天の永く續いた時には五十粍や一粍の雨があつても役に立たない却て植付に害を及ぼすさうだ先づ二日程シットリと降らねば地下三尺位迄濕らぬさうだが左樣に誂へ向きに行くかしら▲聞く處に依ると國境方面は非常に雨不足で稗、殊に麥や大豆は成育良好だとの事同方面では水利事業遊捗し水稻の作付け年々增加してゐるさうだ

商品市況（廿六日）

綿絲布（底堅し）米綿の軟弱を入れ此邊一押入氣にて相場は保合なるも現物は先高見越人氣にて底堅し其成行相場左の如し

粗布三エイ二百九十圓 九龍二百八十圓 十圓大エイ二百七十圓 で金剛山二百五十圓 金巾 百五十圓金鶴二百三十八圓 双鶴百八十五圓細布飛犬 十三圓八十錢 世界圓島十二八十錢 龍車十四圓 三圓八十錢 金巾 金鼎十屋面二百六十五圓 双女 二十五圓晒木綿竹一圓十八錢

鮮魚（一高一低）入荷相當あり買人氣立たず相場は强氣配なから一高一低の醜狀を持す其成行相場左の如し

仁川鯛六十圓 鯛四十圓 小鯛五十圓 飽二十五圓 小十六圓 いせ海老五十圓 十圓も海老五十五圓かそひ五十圓 すゝき三十五圓は も二十圓 鯖二十圓 二圓あな十八圓 赤えい七圓 鯖八圓あじ二十圓あゆ二百

茶類（保合）引續き貿易活潑はれ產地品薄へに本品界は益々逼迫し新にて內地產地は三圓方の騰勢を唱へ居るが當地に在りては持ち越品の古茶貿行遲々なりしため從つて新茶の仕入遲延し目下古茶の取引皆無なるが新茶も餘り進行良好ならず上物よりも下物は幾分か好況にして內地騰貴を顧ぬて手持ちの格安品の荷捌を見守り唱騰は免れざるべくも目下强保合の姿にて前掲一圓二十錢迄の尾一圓四十錢正宮撰一圓十錢唱へ

寒天（纏模）產地品薄に買れ行良好なるため鼎騰に鼎騰を加へ三四月頃より三四圓方の高値唱へなるが頭に菓子製造用に用ひられ三圓二十錢より三圓五十錢處を唱へあり

京取短期取引
中止事情（上）
釘本社長陳述

二十五日開催の京城現物株式取引市場定時總會に於て釘本社長の陳述せる所大の如し

今期は財界不況の時期に際會しまして營業振はず決算報告に於て株主各位の御滿足を得るに足る業績を擧げ得なかつたことは御諒察を願ひます。今期は當市場を中心と致しまして少からざる問題が發生致しました私共は之に對し責を負ひ辭職の決心を致して既に各重役の辭表を取纏めて居ります就きましては主なる、三の事項に就て其經過の概要を申述へ、併せて私共の不才意より生しました出來事に就て陳謝の意を表し度いと存じます。今期中に尤も物議を醸しました問題は京取株の短期取引中止の件でありまして、之を中止しました事の次第を申述へます

世間一樣の觀察 があるやうでありますが、株主各位中には私共が中止したることを極めて非難攻撃せられ其の他の御不滿足の點を御併せて近日臨時株主總會を御開きになる迄に立至りました段は恐縮に存じます、去り乍ら本件は當市場設立の際より監督官廳の御意向として市場自己の株式即ち當所株なるものゝ賣買取引は絕對に禁止した方が良いといふ御議論が有力であつたことを御承知の方は御首肯の出來る事と存じますが、色々陳情の結果幾度かの曲折を經て御諒解を得、內地ではどこの取引所當所株を短期取引の建株とせし所なく東京では主務省から直接之を禁止せられたといふに拘はらず當市場にては短期取引に上場するに至りましたのであります。顧みますれば昨年十月初旬であります、市場の人氣は京取株の此の短期取引に集中され取組高次第に增加しまして終に仲買人の決濟不能株數約一萬八千株の大數に達する狀態となり此の大きな株の塊りが波瀾の最大原因となりまして紛擾に紛擾を重ね、連日連夜關係各位と共に之が

圓滿解決に奔走 する事容易に一致點を見ず、關係各位の一部からは重役無能の嘲際を浴び第三者たる社會の人士よりは京取市場は京城全市を賭博場化し財界を攪亂するものであると迄痛罵されたものであります、此の間監督官廳よりは度々警告を受け終に四十餘日の休場を餘儀なくし幾んど市場浮沈の瀬戸際に瀕しましたが、幸に仲買人諸君の互讓妥協に依り多大の犧牲と市場設立の精神に一爾を拂はれました結果としてシンヂゲート團が成立し彼の代引株一萬八千株を共同責任を以て引受けらるゝことゝなり漸く問題は一段落を告げるに至りましたことは各位の記憶に未だ新たなることゝ信じます。此の不祥事件がありましてから、京取株の短期取引といふことは容易く一般諸者間に注意を喚起し、斯の如き取引法を行ふことは弊害多ければ十分の考慮を要するとの好意ある忠言其他よりの忠告を受けましたこと一再に止まりません、私共も大に鑑みる所がありまして今春三月一日附を以て二週間後には京取株の短期取引を中止する旨を豫告して警戒に努力めて居ましたが、又もや其の月の十三日に紛擾が同一取引に發生しました。

株式
現株市場出來値（廿六日）

銘柄	前場 今週物	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取 寄	一四·六〇	一四·五〇	一四·三〇	一四·一〇
同 引	一四·七〇	一四·六〇	一四·五〇	一四·二〇
仁取 寄	三八·〇〇	…	三八·〇〇	…
同新 引	六三·〇〇	…	六三·〇〇	…
鮮銀 寄	六六·五〇	…	六六·五〇	六六·〇〇
同新 引	二四·〇〇	…	二四·五〇	…
殖銀 寄	四九·一〇	…	四九·一〇	…
同新 引	二三·一〇	…	二三·一〇	…
實銀 寄	一二·五〇	…	一二·五〇	…
商銀 寄	四六·四〇	…	四六·四〇	…
同新 引	二三·一〇	…	二三·一〇	…
漢銀 寄	四一·〇〇	…	四一·〇〇	…
同新 引	八·二〇	…	八·二〇	…
韓銀 寄	二四·〇〇	…	二四·〇〇	…
東拓 寄	二五·六〇	…	二五·六〇	…
同新 引	二九·〇〇	…	二九·〇〇	…
郵土 寄	一八·五〇	…	…	…
朝紡 寄	…	…	…	…
滿毛 寄	四·二〇	…	…	…
京電 寄	三八·〇〇	…	三八·〇〇	…
同新 引	一七·五〇	…	一七·五〇	…
電興 寄	一二·五〇	…	一二·五〇	…
朝紙 寄	…	…	…	…
朝郵 寄	四·〇〇	…	四·〇〇	…
殖鐵 寄	七·一〇	…	…	…
中鐵 寄	一三·五〇	…	一三·五〇	…
滿鐵 寄	一〇〇·〇〇	…	一〇〇·〇〇	…
同新 引	四·〇〇	…	四·〇〇	…
東拓 寄	二·五〇	…	…	…

乙の部

銘柄	前場		後場	
同新 寄	四·〇〇	…	四·〇〇	…
東拓 寄	二·五〇	…	…	…
京信 寄	六·五〇	…	六·五〇	…
同新 寄	三·八〇	三·八〇	三·一〇	三·三〇
安取 寄	二·五〇	…	二·五〇	…
泰取 寄	一·五〇	…	一·五〇	…
大新 寄	八·五〇	…	八·〇〇	…
上取 寄	四·〇〇	…	四·〇〇	…
新東 寄	一〇·〇〇	…	九·〇〇	…

短期取引

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前 後	…	…	…	…
仁取	前 後	…	…	…	…
同新	前 後	六·〇〇	六·〇〇	…	…
大新	前 後	四·三〇	四·三〇	…	…
滿毛	前 後	四·三〇	…	…	…
朝紡	前 後	…	…	…	…
亞新	前 後	…	…	…	…
拓新	前 後	…	…	…	…
安取	前 後	三·五〇	三·六〇	三·四〇	三·五〇

出來高

甲部計	三千八十枚
乙部計	十一萬八千五百十枚
短期計	一萬三千三百十七枚
累計	四萬四千九百七十枚

短期日步

京取	朝紡	亞新	拓新	安取
…	…	…	…	…

東京現株

銘柄	廿六日前場	廿四日後場
鮮銀	九三、五〇	九三、九〇
同新	二四、三〇	二四、五〇
東拓	五二、六〇	五二、五〇
同新	二五、〇〇	二五、二〇

大阪株式

[illegible]

大阪延取引

[illegible]

安東株式

[illegible]

前場鈍狀
依然閑散不勢

今前場は一昨京取小締り模樣に其他は軟弱の保合に打止めたる氣先大阪は多少小締り模樣の報を思はせたが依然保合にマバラの買を見るべき仕手も現れず腰狀態にて見るべき仕手も現れず來週二十錢安に引仕京取は今週保合の來週出來ず短期共に出來ず同新は今週五十錢高來週は五十錢高安取は今週二十錢安來週は二十錢安來週出來ず大新は今週保合來週出來ず短期は三十錢安其他は依然閑散保合裡に大引せり

京取保合

京取は昨後場小締り模樣に打止めたる模先今朝大阪大新小高き報を入れて一府の小締りを思はせたるが人氣は依然氣迷ひ活氣なく今週十四圓八十錢と二十錢高に寄り跡十錢五圓ドタと引締り二の廻りは四圓七十錢と押し三の廻りも同値に引十錢高來週七十四圓九十錢と十錢高に寄りたるも二の廻り八十錢七十錢と押して三の廻り更に七十錢六十錢と押して二十錢安に引

京信新小締る

京信新は京取の鈍狀に拘はらず總會の終了と共に底强く京取問題見込しの前れを添へて今週二十一圓二十錢二十物高に寄り一本來週は二十一圓八十錢と六十錢高に寄り九十錢と小締り七十錢と小弛みて五十錢高に引

安取小甘し

安取は總會案じと諸株の軟弱に伴れて氣弱く今週は二十七圓五十錢と二十錢安に寄り一本來週出來ず短期は二十錢安に寄り六十錢と押し二十錢五十錢と落し同值を繰り返して結局六十錢と引二十錢安

大新保合

太新は大阪の小高き報を入れて今週は保合來週出來ず短期は反つて三十錢安の九十四圓三十錢と大引せり

京取市場受渡高

京取市場今二十六日受渡し高は株二千八百二十枚金額二十二萬五千八百六圓にして前場に比し株數八百七十枚を減少し金額一萬二千三百二十圓を增加せり其受渡株數及金額左の如し

銘柄	株數	金額
京取	二〇一〇	一四八、七四〇
京信	九〇	五、五八〇
同新	一六〇	三、三八〇
泰信	五〇〇	二、五〇〇
安取	一〇〇	二、七〇〇
鮮銀	一〇	一、〇〇〇
殖銀	一〇〇	二、八四〇
同新	一〇〇	三、六〇〇
實銀	一〇〇	一、八〇〇
漢銀	一〇〇	一、三〇〇
商銀	一〇〇	二、五〇〇
同新	一〇〇	一、四〇〇
電興	一五〇	六、八〇〇
殖鐵	五〇	四三〇
合計	四、八二〇	二二五、八六〇

目標は新內閣
當分は氣迷持續

京取株は頃日來氣迷の商狀を續け連日の閑散に嫌氣を生じて相場は低面に受取難く僅かにマバラの買付あるに過ぎず一昨日曜前日も上げると思へば下げ下げると思へば上る浮腰めたる氣先今朝大阪大新の小締り模樣に打止相場ではあるが稍引締り模樣に打止し一段の引締りを思はせたが人氣は依然氣迷狀態を脫せず商狀全く活氣に缺き僅かにマバラの買付ありたるのみ殊に多少期待されたる京取株主總會も重役の總辭職聲明有價證券所分の件の撤回等穩和されたる如く大なる紛擾もなく終了し既に本問題が對立當時より見越され居る事と相場には目立ちたる反響なく釘本社長の京取短期復活の聲明も京信會社と交涉當初より期待されたる事とて之又何等の材料たるに至らず今前場も無活氣保合の釘付相場を呈した殆んど角來る七月四日の臨時總會迄は依然不安と氣迷の狀態を繼け總會の結果に依つて新出發點を作るであらうが併し內閣の更迭に依つて皮肉高を演じたるは週間高橋內閣の總辭職を以て茲に新例を作りたる譯なるが來る七月四日の延長總會に於て京取內閣の總辭職認承となり新京取內閣の出現となつた場合に於て直に高値を現はすか否やは疑問であり材料としては寸に既に見越されて居るから目先新京取內閣を買つて見ても買つて見ても大なる期待は無理である要は更迭と共に將來新內閣以上の施設に依る堅實なる基礎の上に築かるゝ市場振興策の實現を目標とすべきである又改善派の目的も將來の振興にあるのは論を待たぬ爾して此邊の小作は茲當分大なる波瀾なく此邊の小作を續けるものと觀測されて居る

後場無活氣

後場は前場諸株無活氣閑散に打止めたる氣先大阪大新の九十五圓の小安き報を入れて依然活氣なく主要株京取は今週七十四圓五十錢と二十錢安

仁川米豆取引所仲買人
(大)仲買店
電話 長〇〇四番 三〇番
略 (〇〇又ハ(カネタ)

仁取は今週保合來週短期共に出來ず同新も今週保合來週は出來ず短期も出來ず京信は京取の不勢を眺めて氣乘らず僅かに今週六十一圓五十錢の一本先引來週二十一圓五十錢と二十錢安に寄りすこの廻り二十一圓五十錢と二十安に寄二の廻り二十錢と落して引五十錢安

十錢と五十錢安不勢に大引せり

三十錢と押し三の廻り更に十錢と押し十錢と落して八十錢安に引來週七十錢に寄りに二の廻り四圓ドタと押し三圓九十錢と三十錢安に寄り二の廻り四十錢三十錢と押し

丸イ利乘せ買

三十三圓臺よりのの(目)を中心として克く買進むだ地場の某現物師は正米が頗る强で定期高に添ふて來る爲め容易に手仕舞を急かず後場も尙ほ利乘せに買進まんとする態度を仄かして居たりとせば愈過ぎの一反痢は免れ難からの不勢にて休日前三十五圓一二十錢がりを買込んだ連中が餘り唄れ退いて居らぬでもなく若し此の儘失氣た時に跳返して文阪地が入閣を叶ひに來る渠仲力鈔き振付ひあるが今朝は阪地ればの如く…踏み一進を出すちかも

當選委員長

仁取仲買組合委員今村氏の辭任により組合に於ては昨二十五日總會を開きて委員長の補缺選擧を行ふたが前委員長阪谷氏が當選した

差引殘高

限月	賣	買
(丸)	五〇〇	一九〇〇
(田)	一〇〇〇	二一〇〇〇
…	一四〇〇	三〇〇〇
…	一〇〇〇〇	二〇〇〇〇
…	三〇〇〇	三〇〇〇
…	八〇〇〇	一〇〇〇〇
…	一五〇〇〇	三〇〇〇
…	一一〇〇〇	一〇〇〇〇
…	一九〇〇〇	一二〇〇〇
合	一五〇〇〇	一一〇〇〇

米況（廿六日）
仁川期米
前場押目買

休日前は日曜前を警念する賣物や買方の手詰め急ぎに卅五圓〇九錢と叩かれ十九錢と不勢裡に打止めし模先大阪は前日來の雨にて今朝三十七圓五十一錢と六十二錢安を入れ之れに買氣を殺かれて當中出來ざりしも先三十五圓四十錢と九丁安に寄付きたり

▲第二節 當限出來ず大阪二節六十一錢の小高きにも拘はらず釜山の小雨と空の曇りに雨見越しの賣物を呼び九錢より七錢と下遺ひしも大阪六十八錢の高移りに押目待ちの買ひ物を誘致し三十錢と跳返して引

▲第三節 當三十三圓三十一錢中出來ず先三十一錢より安值掴みの賣物に四十一錢と蹴上げ戻りは恐の賣りに三十一錢と小弛みして引

▲第四節 當限出來ず中三十四圓三十錢先三十錢より四錢と手堅く持合ひて引

▲第五節 當限出來ず中三十錢先三十五錢より四錢と下遺いせし模先大阪跡七十六錢の高移りに再び買氣を刺戟して四十六錢と更に跳返し五錢と

▲第六節 當中出來ず先五十錢と寄付き買方の日先手詰めに四十三錢と下遺ひ押目は强氣一派の買物襲へ八錢と跳返して大引せり

雨期待外る

休日前よりの雨期待を裏切られた今朝は再び入氣軟化の模樣であつたが阪地は前日より今朝にかけて降雨にて高め其れに買氣が殺がれて三十五圓六十二安の…四節…二丁安に寄付き前場は二節は更に〇七…と跳み強目は强氣一派の買… 跳返しの此日の場付き模樣から觀測すると日和見の事と如く買方は一般に自重して様れ遠での如く…

後場浮動

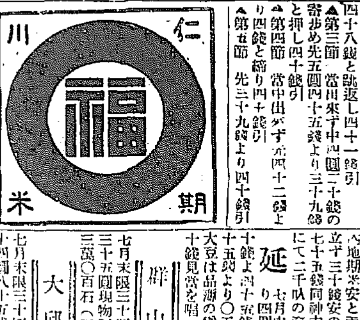
▲第一節 當中出來ず大阪後寄三十七圓七十二錢の小安移りにて先三十五圓二十七錢と二十一丁安に寄付

▲第二節 當中出來ず先三十錢より二十八錢と押したるせ賣過ぎ反動に四十八錢と跳返し四十一錢引

▲第三節 當中出來ず中四圓二十錢の寄步め先五圓四十五錢より三十九錢と押し四十錢引

▲第四節 當中出ず先四十二錢より四十錢と締り四十錢引

▲第五節 先三十九錢より四十錢引



京城筋雨賣

前場賣過ぎの反動と天候の關係にて三十五圓丁寄迄跳返し四十八錢と手堅く打止めたが後場は京城筋より自地の雨模樣に賣物を連發して三十五圓丁度迄ヤリ際を開いたが押目は仁川地場の新鬪買にて漸く二十七錢に喰止め一節を止めたが晴れ間まつた天候丈けに尙は期待の雨を得難からうといふので人氣は矢張り强味を帶びて居る

京城穀物

正米現物 天候待兼で雨含みの空模樣なると大阪方面の降雨九州地方の出水等にて今朝は人氣聊か弛みて地場上玄三十三圓並三十二圓三十錢安の三等合格三十四圓…見當を唱へしが何分此數日來の雨にも降雨なく旱魃氣分は益々濃厚となり今や人氣は一歩を進めて作柄の心配に移らんとし奧地の時期待ち手持筋の賣迴りは日を逐ふて甚しき事樣にて眼先降雨が一日延びんかば人氣は一日毎に高まりて此勢例合潤雨を得るとも雨量不充分なるに於ては人氣緩和の効果勘からんと唱へられつゝあり

延

相變らず氣迷ひ氣構にて氣乘らず前項步みの成行きにて閑散を呈せり

步み

八月中限三五、一〇
二一 二一九

大豆

前約口端賞筋の集團にかけられ本品は既に意外の高値に於ける入氣は多少頭寄りの傾向ひ人氣の重壓にて人氣は萬強筋の買進みにて一時西氷庫乘りもあり迄出來値を標準に七錢見當を唱へ如上の關係にて今朝は仁川筋の十九圓五十錢見當を唱へ頃に氣乘り薄なりと

▲同末限三四、九〇 七月中限三四、七〇 ▲八月中限三四、一八 一三 一五 ▲八月中限三四、〇四、七〇

仁川正米

定期の仲値みを受けたる地場正米は…

釜山正米

白米移出口の不賣の爲め手持主は三十四圓四五十錢を唱ふるも買入は四圓十錢以上は進入なく人氣落付模樣に見送りつゝあり

內地期米安と雨模樣の爲め市場入氣立ず三十錢安の慶南北選良三十四圓七十五錢同神力三十四圓四十五錢處にて二千叺の商內ありたり

延

七月中限三十四圓〇五錢よりに四圓七月末限三十五圓六十五錢八月中限三十六圓二十錢より〇五錢

大豆は品薄の爲め二十錢高の十四圓六十錢見當を唱へ居れり（二十六日）

群山正米

七月末限三十四圓九十八錢八月中限三十五圓現物三十四圓五十錢出來高三萬〇百石（二十六日）

大邱正米

七月末限三十四圓七十錢八月中限三十四圓八十五錢より九十錢（廿六日）

東京期米

節	廿六日前場先限	廿六日後場先
寄付	三九、二〇	三九、二九
二節	三九、二五	三九、二六
三節	三九、二〇	三九、一八
四節	三九、二〇	三九、一八
六節	三九、二〇	三九、二〇

大阪期米

[illegible]

兵庫期米

[illegible]

下關期米

[illegible]

仁川米豆取引所仲買人
(大)仲買店
店主 椎野
電話 一一三 一八二 一〇一番

各地期米

〇廿四日後場止め
東京三九、四九 大阪三八、一三
兵庫三七、六六 下關三八、二一
桑名三六、五九 名古屋三七、四四
熊本三八、五〇 金澤三七、二〇

大阪三品

〇廿六日前場寄付 九十錢安
倫敦銀塊相場三十五片八分の七米棉

[illegible]

朝鮮銀行券（廿三日）
發行高 九六、〇六八、一七七
正貨準備 三八、五〇三、一八六、七七
限外發行 七、五六四、九九〇、二三

ぢ疾

▲肛門內外へ疣が腫上る—痔核
▲肛門の口が裂け切れる—裂痔
▲盡もシツとして居れぬ—痒痔
▲大變に血が走つて出る—痔出血
▲肛門がマクれて剝出る—脫肛
▲瘻孔を穿つて腐り込む—痔瘻

▲轉ばぬ先の杖 痔疾の初發期は別段急激な疼痛もなくそれに場所が隱し所であるから自然等閑に流れるが一たび發した痔疾はソンなことで濟むものではありません險にして且つ頑惡なる病毒は氣の付かぬ間に容赦もなく增惡して局部を腐蝕糜爛せしめ其の病毒の作用に依り前に擧げた樣ないろくの痔疾となり日夜病苦に呻吟し不自由難儀に泣くのみか神經衰弱腦病になり氣力倦怠、記憶力減退し又貧血、心臟病、腸結核、甚だしきはろくまく、肺病に陷り何れも頭痛、發熱、肋膜其他の苦痛に陷り擧句に弱り果て命を取られるのが世間の實例でありますが誰しも自分がソンなになららうとは思はず油斷して居る間に取返しの付かぬことになりますから手後れにならない內に早く治癒されよ

▲切らず、灼ず、現狀の儘 治癒の効を奏せし方數千に達す

東京小松のち藥
小松痔退膏（貼付藥） 各 五十錢 壹圓
小松痔退座藥（挿入藥） 各 二圓 五十錢 壹圓
小松痔快丸（內服藥） 五十錢 壹圓 貳圓 四圓

▲痔退膏、痔退座藥は肛門周圍の惡血、惡膿等を吸出し且排泄して奇妙に痛みを除き爲に痔核、脫肛を收縮せしめ痔瘻にて腐蝕の箇所には善良の新肉を生じ經過良好迅速に治癒に赴く。痔快丸は體內の痔毒を排泄し殊に便秘に苦しむ人工合よく緩下し病苦を忘る。

（注意）一般の痔疾に痔退膏痔退座藥の二藥を併用せば外部內部の惡血惡毒を全部吸出し且排泄して治癒一層迅速なり體質遺傳深き人殊に慢性に苦しむ人は痔快丸を併用されよ。

小松痔の藥は奇妙な家傳祕藥であつて痔疾一切に絕對權威を有し難痔にても不灼不切自宅で就業の傍ら安全に治癒する特効を有し今日迄の實驗者中にも長年百藥効なく困難悲觀して居た難痔が現狀の儘治癒して再び勞働に從事したり一度手術して再發し一生不治と嘆いて居た痔が治して登山したり長途旅行をなしたりして嬉しさの餘りわざく全治症狀をよこされた人だけでも既に數千人餘を數ふる多數に上つて居りまして其の人々の住所氏名及び治癒の實驗例も無代進呈「痔疾患者の福音」の書中に摘出掲載してありますから御覽下さい

時は今ぞ痔の發作期なるが故に等閑にして居ると不知不識の內に前記の重症に變じますから片時も放棄せず本劑を以て治癒の光明を得て愉快に活躍せられん事を勸告します。

偕他の同病者へも御同情を以て御吹聽を切望す。

無代進呈
痔疾患者の福音（全治實驗例） 全一册 は （ハガキで御照會あれ……無代送呈す）

▲東京京橋疊町 本舖發林堂 小松喜一郎
電話京橋二九七番 振替東京七一〇二三番

▲市內各藥店及全國藥舖に取次販賣す御求の節は小松痔の藥と御示命を乞ふ品切れの時は特約店又は本舖へ

純粹 西瓜糖 定價八十錢 送料箱代十四錢
▲本品ハ多量甘味ナル備城物產西瓜ヲ原料トシ精製シタル「エキス」ナリ
▲本品ハ滋養當ニ一定シテ永久ニソノ効力ヲ變スル事ナシ
特効 腎臟炎、膀胱炎、淋病、水腫病、糖尿病、消渴
發賣元 京城日報社代理部 振替京城二〇七四八 電話六〇〇九番

請合藥 別八円特四円並三円
りん病 いばら 毒 にせ ドラッグ あり 有田 ドラッグ にて 製を 賣取あれ

請合藥 別四円特三円並二円 百圓進呈
歐米醫科大學 帝國醫科大學 病院等にて賞揚使用せらるゝ…有効と確定し
▲淋病藥主藥は治療用さし藥淋藥主藥は朝鮮內服藥さし藥學上…
あらゆる治療をなすも効なき患者は一度來たれ

朝鮮專賣所 京城南大門外 長電話二五六七番 振替京城四六七番
同 黃金町 電車通
同 鍾路十字街
龍山練兵町 電車通
光州本町
木浦榮町
鎭南浦三和町
咸興本町二丁目
忠南太田前
全州高砂町八八
釜山辨天町二
元山本町三
仁川宮町二
馬山都町一
羅南生駒町
新義州常盤町五
群山東榮町
平壤郵便局前
大邱弓町停車場前
晋州大安洞
甘浦港
羅南統營面

夜明前【71】

室津鯨太郎 作　守田かずを 畫

小き盗（一）

お夏は翠子の外出した跡に唯一人、其室の留守をして居た。

四圍の赤い若葉が、新緑の木立の中に所在して、初夏の午後の日はもの靜かな庭内に、のんびりとした氣分を漲はせて居たが。縁側には之からまた幾分陰氣へ引揚げやうといふのか、輕や手拭や、其外色々の手廻りの品が、荷物ごしらへをしかけた儘で、縁側に散亂して居た。

お夏はそれを片附けかけて居たが、次の室から何か取つて來やうとして其處を立つて行つて歸つて見ると、元の座敷についぞ見た事のない實業家が入つて來て居たので、思はず其處に佇んで樣子を注視して居た。向ふの方では背後に見て居る者があるとは知らないらしく、其處に散亂した鞄や小荷物の中を引つ掻き廻して何か探して居るやうであつたが。『占めたく、之さへあれば此方のものだ』と獨り語を云つて、角封筒に入つた書類らしいものを、小さい鞄の中から見付出すと、急いで懐中へ入れて終つた。そして早く此室を立去らうとして振返ると、其處に先刻から自分の樣子を睨めて居たお夏を見たので、思はずはツとしたが、また顏に不愉快な風を装ふてから言つた。

『翠子は何處へ入らつしやつたのかね』

『付鐵座までお買物に入らつしやいました』

『鐵座までですか、さうか、よしよし』

と何だか譯の解らぬ事を言つて出て行つて終つた。

お夏はまだ年端も行かない少女にしても、種々の經過を經て來ただけに、大體此の家庭の夫婦の仲に就ても、子供心ながら氣付かぬ事はなかつた。それが今假令主人とは言ひながらも、夫人の不在中に其鞄を開けて何か取つて行つたらしいのは、容易ならぬ事とは思つたけれども、それに就して何うする事も出來なかつた。

兎も角荷物の傍へ行つて見ると、其處を酷しく引掻廻して、確に夫人が鍵をしてあつた筈を、何うしてか開けて終つたらしい形跡があつた。彼女は子供心にも、夫人の不在中に、そんな出來事のあつたのを恐れた。そして其時の責任は自分にもある事を思ふと、我知らず涙が流れ出て來た。

其時廊下の右手から、翠子が大きな買物包みを持つたお鈴を連れて歸つて來た。

『唯今、淋しかつたでせう』

翠子はもの優しくお夏に言つたが、お夏な何だか浮かぬ顏をして居るので、一寸不思議に思つたらしかつたが、直ぐ室内の御物が、先刻自分の出て行つた時の儘でないのに氣付いた。

『まあ、之は何うしたの』

と言つて其の傍へ行くと、翠子は先づ第一に堅く鍵をして行つた鞄に觸れて見た。何者の所業か鞄は開けられて、二三日前田端の父の室で讀つて歸つた書類が何人かに盗み去られて居るのに氣付いた。

『まあ、此處へ誰か來て？』

と彼女が振返つて見ると、お夏は何時の間にか兩手を顏に當てゝ泣いて居た。

『何うしたのさ、泣く事はないから言つて御覽、えゝ、ねえ、言つてごらん、誰か此處へ來たんですか』

翠子が懇寄つて背を撫でながら訊くと、お夏は漸く涙の下から靦く答へた。

『あの、旦那樣が……』

『まあ、旦那樣が……』

翠子は扨はと思つた、と同時に何といふ卑怯な人だらうといふ憤りの心も起つた。

『そして此の鞄を開けて中の書類を持つて行つたんですか』

お夏は默つて叩頭いた。

『それで旦那樣は何か仰在つて』

『默つてお持ちなさいましたの』

とお鈴も其時お夏の顏色を見ながら問ふて見た。お夏はまた頷くのみであつた。

京城明治町二丁目（浪花館筋向選）
皮膚、泌尿器、花柳病專門
京城皮膚科醫院
院長 一番ヶ瀬慶次郎

仁川宮町二〇
荒川眼科耳鼻咽喉科醫院
電話一〇二番

泌尿科 梅毒科 專門
小山泌尿科醫院
京城黄金町二消防所前

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 題『手』 尾上柴舟選 締切六月三十日

俳句 題『蛇』 編輯局選 締切七月五日

川柳 題『香水』 劍花坊選 締切七月十日

賞金 天一圓、地七十錢、人五十錢（各題共）

注意 一題五首（又は五句）各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

川柳　井上劍花坊選

佳句　乗盃

盃を持せて徳利引たくり　龍山　十の字

爵盃を待つてましたと姉藝者　同　仁川　右大臣

奇特じやとド戸へ木盃下がり　同　淸道　不知坊

盃を秋から出す山の上　同　京城　水酔

木盃を一ッ貰つて首に成り　同　南大門　拔作

葉書には丸々の件例の件　同　釜山　呑坊

左利き器用に口を持てゆき　同　鳥致院　吹竹

人　仁川　紅短冊
拜啓と書いて葉書に墨が落ち

人　會寧　巴字選
居殘りは盃洗の水飲んでゐる

人　市內花洞　蛙
腹癒せに一錢五厘どふに捨て

地　龍山　十の字
盃の雫を切つて右親左親
評、『とみからみ』が實質だ

地　京城三阪通　水酔
瀨戸物屋から盃をのんで見せ
評、古川柳の『何にも無いを汲んで見せ』の柄杓と同巧同曲、しかし氣持はちがつてゐる

天　京城南大門　奈の子
注ぐ方も注がれる方も伸び上り
評、盃の句で、これほど自然を、そのまゝに詠んだ句は無かつた

俳句　本社編輯局選

題『牡丹』

○桑山浦　虎耳草
牡丹咲いて窓に机を移しけり
國賓を迎ふる階前の牡丹かな
神殿の廊下の前の牡丹かな

○京城　有年
酒場の夜や卓に牡丹の香ひ深し

○龍山　耕軒
窓は暮れて闇に牡丹の仄見ゆる

○南川　芳子
紅白に亂るゝ牡丹や上臈

○倭館　吟鳥
睦まじき家や牡丹の花の數
切り惜し切らぬも惜しき牡丹哉
尺取つて見るや牡丹の花わたり

○平壤　乃爭
牡丹咲く庭に酒汲む二千石

○同　蕉雨
宵闇に灯入れて見る牡丹かな

○京城　甲午子
垣間見る人美しき牡丹かな
大庭開け放ちたる牡丹かな

○京城　梅子
よく庭の手入とゞいて牡丹かな
傘さしてある新宅の牡丹かな

○龍山　信玄
牡丹きる女の手元狂ひけり
牡丹提げて狹う坐りし電車かな

○京城　黑門
大きさを兩手で喞す牡丹かな
驟風を恐るゝ庭の牡丹かな

○京城　春躍
城外の晴れて黴屋の牡丹かな
邸內は愈々匂し牡丹かな
頂庭に映ゆる牡丹や午砲鳴る

○同
一輪の牡丹捧ぐる佛間かな

新刊紹介

氣の利いた『耕人』　朝鮮情調號の內容

六號活字にコバルト印刷の美しい感じのいゝ文藝雜誌で、內地にも多くの誌友を持つてゐる。同人の眞摯な努力で號を逐うて內容體裁共に向上しつゝあるが、今度の朝鮮情調號など氣の利いたもので、木號に收めた朝鮮風物論集など粒が揃つてゐて、民謠と混淆する樣なヘマのないのが有難い。短歌では荒木、日高、秋原諸氏のに秀れたのがあり詩壇も緊張を見せてゐる。誌友一ヶ月廿錢、維持會員三ヶ月一圓大田本町一小畑方耕人社から發行されてゐる

日本文化史（奈良朝─西村眞之助氏著）

從來歷史は餘考證的の研究に過ぎる嫌がある爲め興味がなく自然歷史が活きて來ない。然るに今日は活きた歷史を要求しつゝある即ち文化史的研究といふことが必要となつて來た。そこで近來の傾向より時勢に適應する如く從來奈良朝時代に趣味を有つた著者は本篇に於て同時代の已存の材料を最も文化史的に消化して茲に說述してゐる（二圓八十錢東京橋區和町大鐙閣）

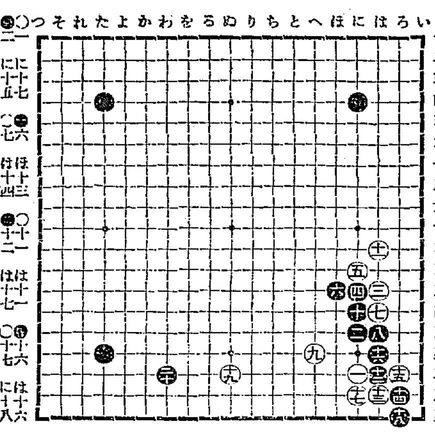
▲金の星（七月）雜誌金の船の改題したもので本號は體裁內容とも一層整ひ ふひの腹切り（小島政二郎）王樣と乞食（鎗田史光）浮坊主（若山牧水）等の專門各大家の創作童話童謠を滿載し少年少女の好讀物なり（三十錢東京市外田端金の船社）

▲海外發展雜誌（六月）海外發展志望者の堅實な伴侶として生れた本紙は逐號內容が充實して來て一讀の値する記事を滿載してゐる（三十錢東京牛込區若松町雄飛社）

▲變態性慾（創刊號）本紙は前大阪醫大教授田中香涯氏の執筆に係り純醫術上の見地より性的生活就中變態性慾に關する事象を論究したもので近年來の時流時好の上に超越し眞摯嚴肅の態度の下に氏がこれ迄十數年來研鑽した處を披瀝せんが爲めに發刊されたものである（卅五錢東京市外北品川御殿山日本精神醫學會）

圍碁新譜（一）

三段 山平　三子 孫得　錄評（開城）



深刻なる人生の悲哀を感ずる
生殖器能衰弱と神經衰弱患者の福音
醫學博士 戸塚隆三郎先生創製
トツカピンの發見
驚くべき博士の世界的大發見

●人生悲哀の極とは何

春夏秋冬四季の行樂にも飽かず金あり暇ある身を持ちながら生殖器能衰弱の爲め心のみ焦りながら本能の滿足を買ふ能はざる程深刻なる悲哀はなからう、世の中には二十七八歲にして元氣既に衰へ僅か三十代の方面に衰弱し、若くは未だ三十歲四十歲を出ずして性的衰弱を示す者あり、斯くて早くも既に生殖慾の減退し心身憔悴して生氣なく活力なき性的若老人あり、女子に不感症と稱して性慾の感を失ひ夫婦間の愛情を失ふ結果を來す事あり、而も是等の病症たるや多くは智識階級の教育ある才能ある有爲の男女間に多いのは實に國家の爲め憂ふべき限りである。

●戸塚博士起つ

凡そ疾病中に同情に堪へざるは生殖器能衰弱及器能衰弱患者にして、患者自身は實に重大にして致命的なるに拘らず外觀健康者に異る所なきを以て他の同情を受くる能はず、獨り人生の深刻なる悲哀の情に堪へ、殊に沙漠の如き人生に泣く人類の爲め、發て治療藥として完全なるものなかりしを學界の一大痛恨事なりとし、我が戸塚病院長醫學博士戸塚隆三郎先生は往年獨逸留學中より研究後陸軍々醫學校教官として、又戸塚病院長として在任中を通じ研究努力の結果、完成發表せられたトツカピンを濟民救世の目的を以て一般に頒布すべく今回藥業界に此種藥物專門藥局として發賣せらるゝ事となつたのは、一般に從來の絕望者、患者等の爲め絕大の福音と言はねばならぬ。

●醫藥學者諸君へ

御紹介しまず本劑は花柳病泌尿科の泰斗として斯界の第一人者たる有名なる戸塚病院長醫學博士戸塚隆三郎先生が獨逸留學中より研究の結果として確信を以て學界に發表し諸賢の批判を請ひ現代唯一の秘藥として其效果を永久に記念する爲め特に戸塚博士の名を冠しトツカピンと命名し社會に公表しましたもので之以上の醫藥的確證ありや？一に醫學者及藥學者諸先生の研究に俟つ次第であります。又發賣者として先生の人格を傷ける事を恐れ其效の如きも努めて謙遜に發表するに止まり彼の在來より……

●主治病症と藥效

ヨヒンビン又はスペルミン或は近者販出せる睾丸細胞と稱し新輸入藥（藥品にして輸入ならざるは殆どなし）と稱する曖昧なる製劑と玉石混淆せざらん事を特に智識階級の判斷に御任せします。

トツカピンの有する臨治的效果は前述生殖器能衰弱及び障碍中最も難治として患者の悲痛を訴ふる陰萎、即ち生殖不能、早漏、遺精、夢精、快味減損、色慾減退、建志不眠症、ヒステリー、神經衰弱、老衰、根氣喪失、精力増進等に效外なる卓效があり特に陰萎、快感減少、早漏を快復復活せしめ健康者の常備藥とし益々精力を増進せしむる藥效に至つては方今我醫學界一般智識階級の等しく驚嘆する處である生殖器の衰弱及び障碍並に神經衰弱、ヒステリーの本體は破壞せる神經組織の榮養物質と有機なる新陳代謝産物の中毒症狀である、トツカピンは實に此の新陳代謝機能の亢進を促し體內諸種の有機物質を殊外に驅逐すると共に白血球を增加せしめて之等毒素を解化破壞をなすの原因的に奏效し同時に神經の營養藥と全身營養藥を含有する以て神經及生殖器能の破損を速に快復する事に成效せる合理的理想の根治的新劑であります。

●健康者に强精の偉效

トツカピンは病者のみならず健康者及老衰者の持藥として肥胖補血の效果に浴し記憶力を増し根氣強壮し人生の幸福は長く頭腦非常に明晰となり精力を増進す、あまりに效力が顯著に卓越せる故副作用或は中毒でもせぬかと御心配のない事は博士の責任を以て保證する所なり。拾錠以上一回服用すれば我徒の宣言のより以上確實なる事を證明されます

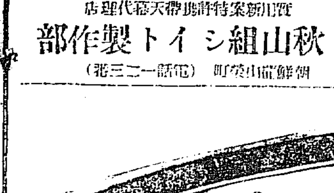
藥價
試用分　五十錠　三圓
一日三回分　二十日分
一回一錠一日三回
一萬五千錠等各種あり
用法
振替或は爲替にて送金注文又は代金引換は寳質ハガキにて申込み目立たぬ樣密に發送致します御手數でも御覽になつた新聞名を御書き添へを願ひます
創製者 醫學博士 戸塚隆三郎
日本一手發賣元
東京市芝區愛宕町二の一
丁子堂藥局藥品部
振替東京 八二三一　電話芝 一八二五八（藥品部）

不動産競賣期日公告

京城地方法院

左ノ不動産ヲ大正拾五年七月參日午前拾時競賣ニ附ス入札保證金ハ各競賣價額ノ拾分ノ壹トス

[illegible]



實用新案特許携帶天幕代理店
秋山組シイト製作部
朝鮮龍山榮町　（電話一一三二番）

腸胃加答兒には ヘルプが一番安全

慢性 急性 腸胃カタルとは 腸胃の內側が爛る恐しい病氣

故に
●矢鱈に强烈な急造藥を用ひては危險
●故に豫後の整腸健胃力あるヘルプを用ひよ
●傳染病菌、結核菌は直ぐ感染しやすい
●故に殺菌消化力あるヘルプを用ひよ
●早く炎症部を治さねば危險
●故にヘルプを服めば直ぐ痛み止る

慢性腸胃加答兒

■僅少の食過ぎ寢冷位いでスグ下痢腹痛を起す、斯樣な人は如何に滋養豐富な食料を攝取しても、その都度下痢のために折角の滋養物も何等營養とならず大部分體外に排泄されて仕舞ふ、こんな風で絕えず營養不足勝で、色が青褪め、肉が落ち元氣がなくなる、彼の恐るべき肺病も斯かる腸胃虛弱の營養不良者に多い、恐るべき命とりの病氣は慢性の腸胃病である。

惡疫豫防にヘルプ

■春より夏は何人も腸胃に故障を生じ易く、赤痢、腸チブス、虎列剌、腸結核、その他あらゆる惡疫は腸胃の虛弱者を襲ふものなれば、僅少の故障も放任せず直ちにヘルプを用ひて腸胃の健全を計り、惡疫菌に抵抗し得る體質を保持する事が必要である、腸胃健全なれば惡疫に感染せざるは醫學上の定論なればなり。

定價　三十錠　五十錢　一圓　三圓　六圓

▼本劑の主效▲
◆食傷◆水あたり◆時候あたり◆寢冷◆冷腹◆食過などより起る
■下痢 ■腸痛 ■吐瀉 ■澁り腹 ■腸瓦斯を止め ■腸加答兒 ■胃加答兒を治す

◆こんな時にも……ヘルプ
▲はてな腹具合が變だと思ふ時……五錠
▲食後何となく腹具合の惡い時……四五錠
▲大便後何となく肛門の心地惡い時……五錠
便通後は快きを普通とす、心地惡しきは腸に故障ある故也
▲旅行中は水あたり食傷時候がわりに胃腸を害し易し時々……四五錠
▼ヘルプ八錠は急性の下痢や腹痛の時、四五錠宛の常用は健胃に効あり

東京市日本橋區本銀町
ヘルプ 消熱散 本舖　津村敬天堂
振替東京八六四番

「ヘルプは全國有名藥店にあり